

# 留萌市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果

アンケート区分：未就学

## I 配布件数及び回答件数

区 分	件数
配 布 件 数	835件
回 収 件 数	381件
無 記 入	0件
有 効 回 答 率	45.6%

## II 質問項目集計結果

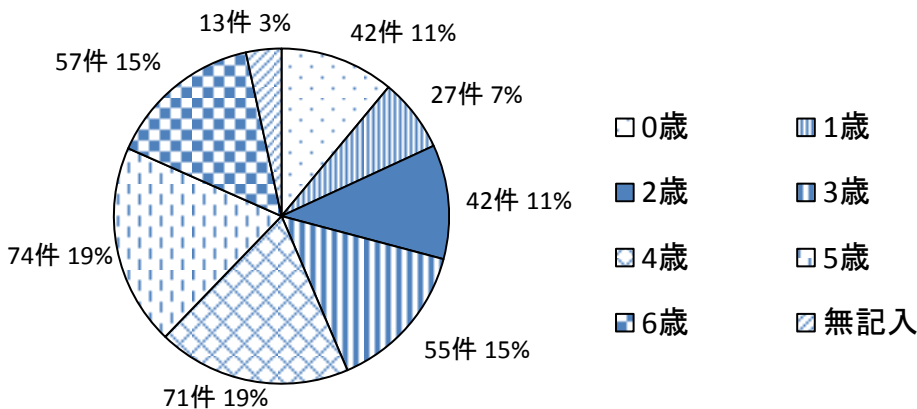
### ●お住まいの地域について

問1 お住まいの町名をご記入ください

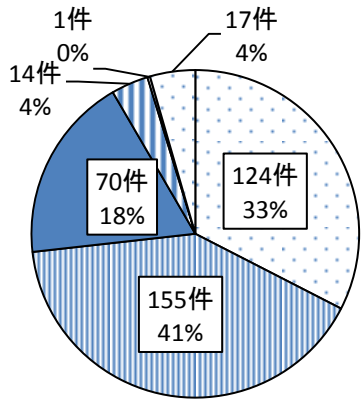
区分	件数	割合	区分	件数	割合	区分	件数	割合	
旭町	4	1.05%	住之江	20	5.25%	緑ヶ丘	28	7.35%	
五十嵐町	13	3.41%	高砂	6	1.57%	見晴	22	5.77%	
泉町	8	2.10%	千鳥	19	4.99%	港	3	0.79%	
大町	6	1.57%	潮静	30	7.87%	南	18	4.72%	
沖見町	44	11.55%	錦	5	1.31%	宮園	6	1.57%	
開運町	11	2.89%	野本	11	2.89%	元	11	2.89%	
寿町	14	3.67%	花園	6	1.57%	元川	2	0.52%	
幸町	4	1.05%	浜中	2	0.52%	礼受	1	0.26%	
栄町	12	3.15%	平和台	11	2.89%	無記入	20	5.25%	
東雲町	29	7.61%	堀川	1	0.26%				
末広町	13	3.41%	本	1	0.26%				
							計	381	100%

### ●封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

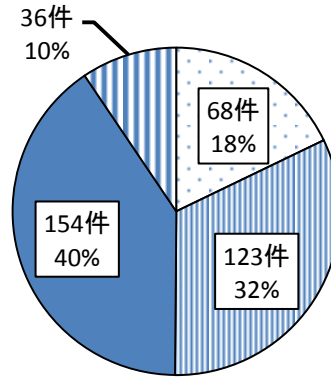
問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか



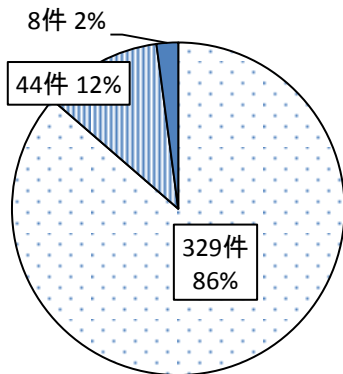
末っ子の年齢は？



- 1人    □ 2人    ■ 3人
- 4人    □ 5人    □ 無記入

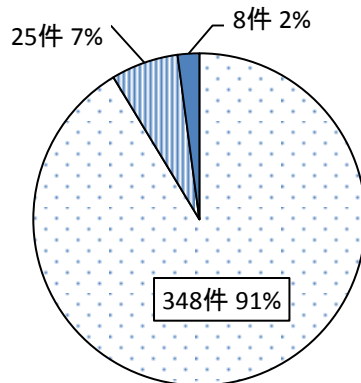
- 0歳    ■ 1・2歳
- 3歳～就学前    □ 無記入

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか



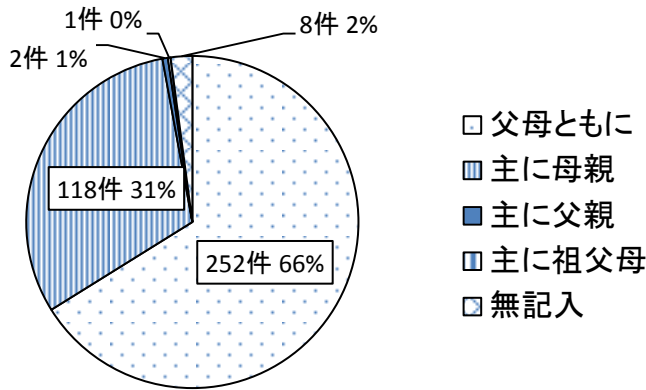
- 母親
- 父親
- 無記入

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係は



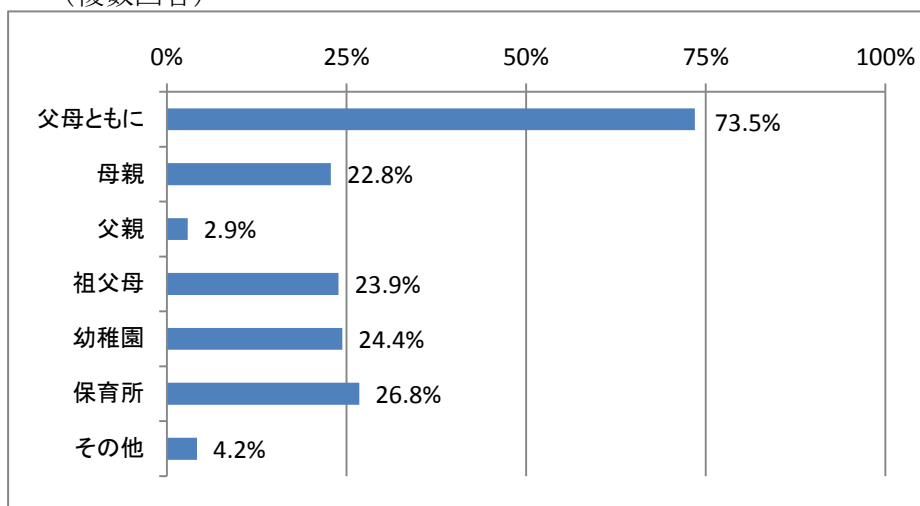
- 配偶者がいる
- 配偶者がいない
- 無記入

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。



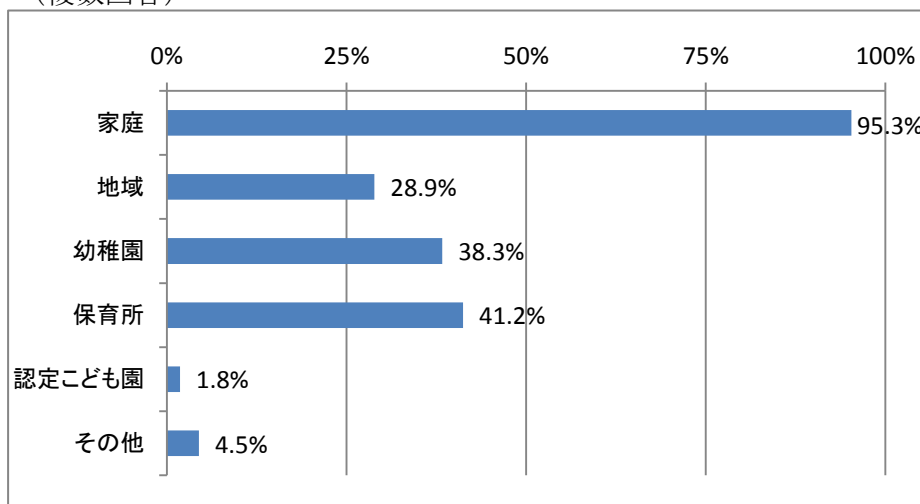
### ●子どもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか  
(複数回答)



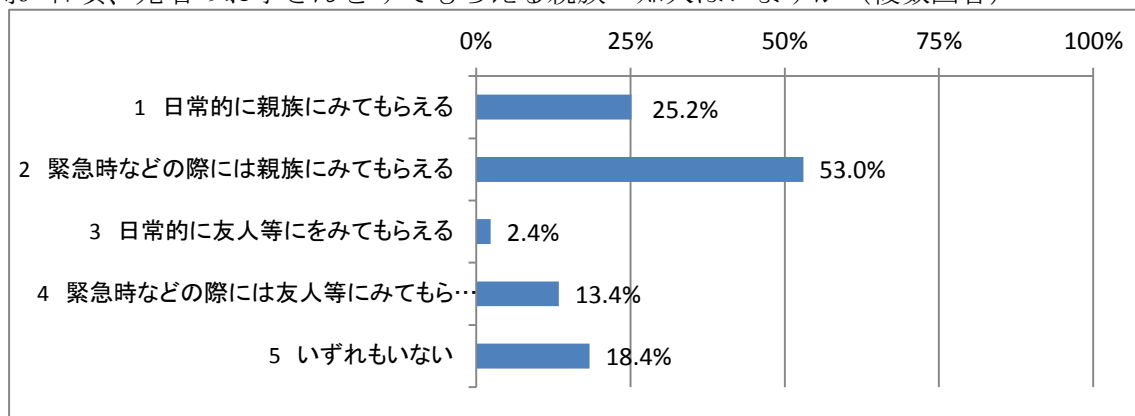
※ その他内訳 親族：2件 知人：1件 職場の託児所・保育室：6件  
 児童センター：2件 通園センター：3件  
 ことばの教室：2件

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は  
(複数回答)



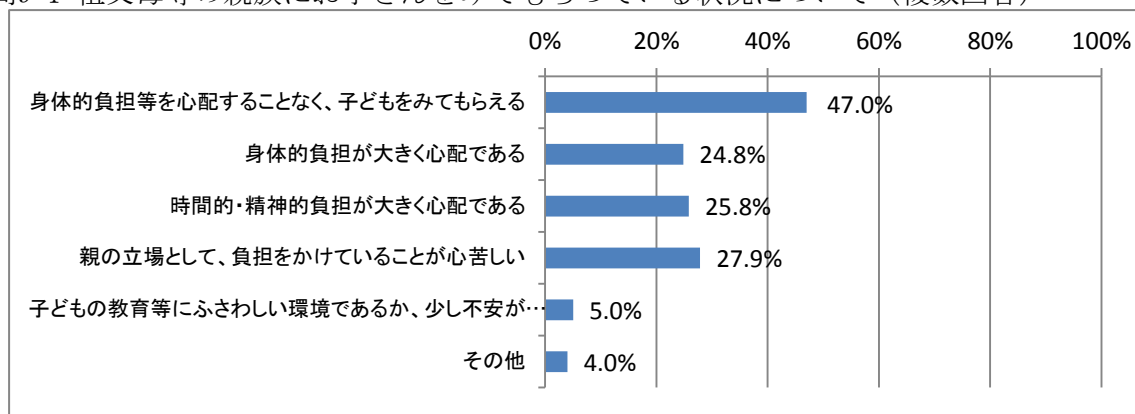
※ その他内訳 兄弟：1件 祖父母：3件 友人：1件  
 職場の託児所・保育室：1件 児童センター：5件  
 通園センター：4件 ことばの教室：1件

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか（複数回答）



■ 問9の設問で1又は2を選択した方へ（対象298人）

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について（複数回答）

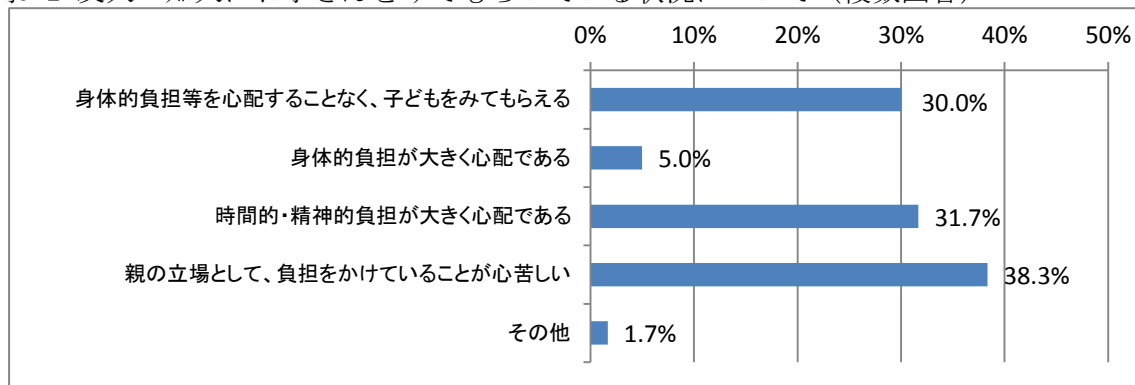


※ その他の記述

- ・祖父母が遠方のため、緊急時などの場合以外は預けることが難しい(6件)
- ・祖父母が遠方であり、仕事をしているため事前の打ち合わせ(連絡)が必要で(2件)
- ・負担をかけてしまうが、感謝している(1件)

■ 問9の設問で3又は4を選択した方へ（対象60人）

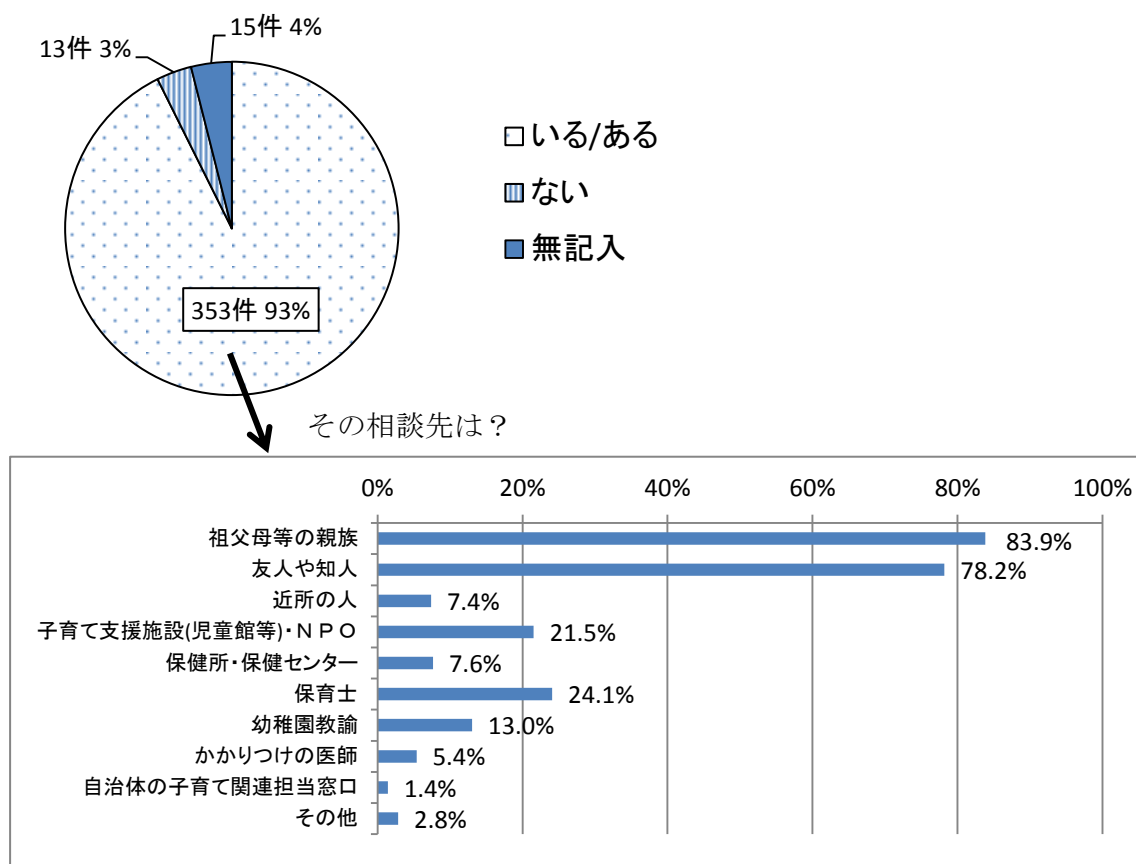
問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について（複数回答）



※ その他の記述

- ・今まであまり預けたことがないので、本当に緊急の時は遠方の実家にお世話になると思います(1件)

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人又は場所について



※ その他内訳 通園センターの先生：4件 ことばの教室の先生：2件  
同僚：1件 インターネット：2件

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートを希望しますか(抜粋)

●経済的サポート

- ・医療費とおむつの補助
- ・金銭的なサポート。学習支援など
- ・オムツごみ袋などの支給
- ・何に対してもお金の補助があるのが一番なのではないでしょうか

●保育施設

- ・幼稚園を無料にしてほしい
- ・もう少し保育園を増やしてほしいです
- ・幼稚園や保育所などで、外国人の方と触れ合う機会があればよいと思います
- ・幼稚園入園前の未就学児に対する一時保育の預かり
- ・来年3歳になる娘がいます。プレ幼稚園等、興味があっても慣れない土地で幼稚園の場所、環境などがわからず、自分で問い合わせる以外方法がないので、案内状等があれば良いと思います
- ・休日の保育をしてもらえる保育所
- ・仕事が18時すぎまでかかった時でも子どもをみてる施設があればよい

## ●託児

- ・お金がかからずに、親が病院など少しの時間預けられる場があればすごく助かる。親族が遠方なのでなかなか預けられない
- ・一時的に預かってもらえる場所でも1時間いくらか、予約が必要だったり、少し気軽に預かってもらえる所があってもいいと思います
- ・預けることが友人以外なかなか出来ない
- ・急な用事の場合預かってもらえる（予約なしで）
- ・利用はそれ程していませんが、預けられる安心があります。ただ、入園前は有料のママサポートのみで料金も高く感じ、よっぽど、どうしてもでなければ利用を考慮してしまう所がありました
- ・子どもが学校・保育園で熱を出し、急きょ迎えに行かないとならない時に、祖母など見てくれる人のところまで送り迎えしてくれたりするサービスがあると助かる

## ●子どもが病気の場合

- ・病児・病後児保育があってほしい
- ・子供が元気だけど感染症等で保育園等に行けないとき見てくれる機関
- ・病院に行く時に困るので、車の送迎があると楽になります
- ・病気等で気軽に相談できる看護師等による電話サポート
- ・保育園で感染症等にかかったら通園できず、仕事を長く休まなければならない。ある程度回復したら、預けられる施設があると非常に助かります

## ●子供向けの遊び場・行事

- ・キッズスタジアムのように遊具などの設備が整った施設や親子で参加できるイベントなどが豊富にあるとうれしい。また、ふるもなどの施設を再利用して、キッズスタジアムのようなものを開くと利用者も増えると思う。増えると人との関わり、つながりも増えるので望ましい
- ・休日や雨天、冬季の子供を遊ばせられる施設があるとうれしい
- ・子育て支援センターを土日も利用可能に。土日に子供がのびのび遊べるところがない（冬季のみでも）
- ・日常的に子供が遊べる開放的な場所があるといいと思います
- ・小さな行事とかイベント情報も、もっとオープンに教えてもらいたい
- ・人のサポートよりも子供を安全に遊ばせる場所が欲しい。特に冬場。屋内の活動できる場所が市内に全くない。神居岩公園のアスレチックは、大好きな場所だったが、壊れたままの遊具がもう2～3年放置されている
- ・無料で参加できる行事等が多くあったらよい

## ●医療関係

- ・特に医療について不安を感じます。行政担当者などではありませんが、小児科及び市立病院全体が信用できません。何度も間違った診断を受け、こじらせています。旭川、深川の小児科に通わざるおえない家庭が本当にたくさんあります。救急外来に至っては気休めだからと言われ、熱があるくらいなら家で様子进行をみる、といわれます。小さな子供を持つ親にとって本当に医療の充実を望みます。医療をサポートしてください！安心して子育てできません

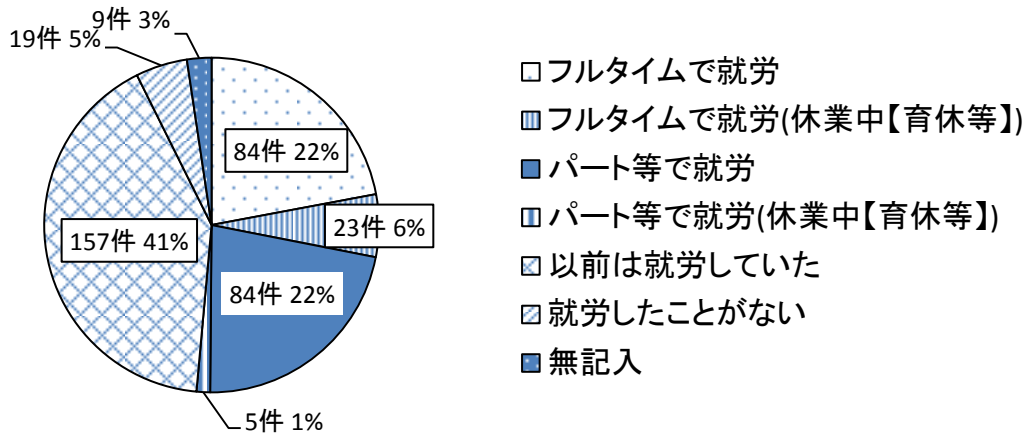
●さまざまなサポート・相談等

- ・24時間体制の電話サポート。訪問サポート
- ・いざという時に頼りになるサポートがあれば十分だと思います
- ・メールなどで気軽に相談できたりすればよい
- ・話を聞いてくれるだけでも十分。アドバイスなども欲しいときは自ら聞ける環境があるのでいいが、幼稚園や保育園に入る前はもう少し相談しやすい環境があるといいと思います
- ・ハローワークに子どもがいる親への相談窓口（マザーズハローワーク）がほしい
- ・第一子だとすべてが初めてで何もかもが一からの勉強です。分からないことは、本やネットで調べればわかりますが、逆に教科書通りではなく、上手な手の抜き方、私はこうやってます！（あやし方、離乳食など）身近な意見を聞く環境があればいいと思います
- ・サポートしてくれる施設や場所がよくわからないのもっと幅広く告知してほしい
- ・授乳室やおむつ替えのできるスペースがあると助かる
- ・学校の先生から情報を聞いたりできる機会があれば良いと思う
- ・行政はよほど困ったことがないとなかなかサポートをお願いし難い。例えば〇歳頃ってこんな感じだとか、こんな困ったことがあって大変だったと体験談を身近で聞ける（見る）ことができると安心するのでは？（育児所」とかではなく、ご近所さんの）
- ・気軽に相談できるような機会（関係者や子を持つ親が集まるような）をもうけてほしい。それを広報等で周知してほしい。行政のHPは更新が遅くて困る。（イベントや子育てのは一もにいメールなど）メールマガジンは重宝してます
- ・子育て施設の詳しい利用方法、利用条件、利用料など、周りから聞いても情報がバラバラだったりする。いろいろなパンフレットがあるのですが、詳しくは〇〇課までとか・・・聞きづらいです、施設によっては保健士さんの紹介がないといけない所があるので
- ・定期的な状況確認や日常のコミュニケーション
- ・現在、保健師さん、病院などいろいろな所や人からとても親身になってサポートをしてもらっていて、感謝しています

## ●宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問12 保護者の就労状況をうかがいます

(1) 母親

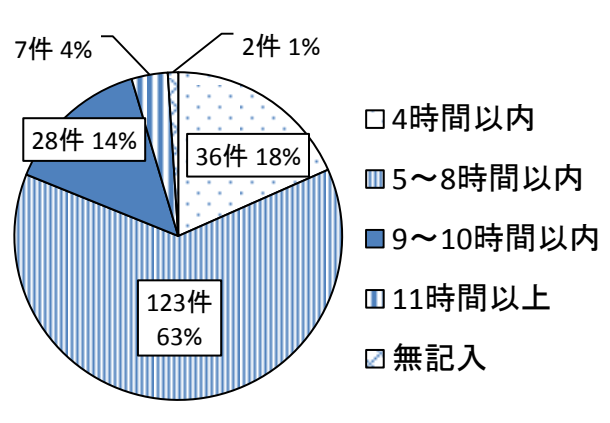
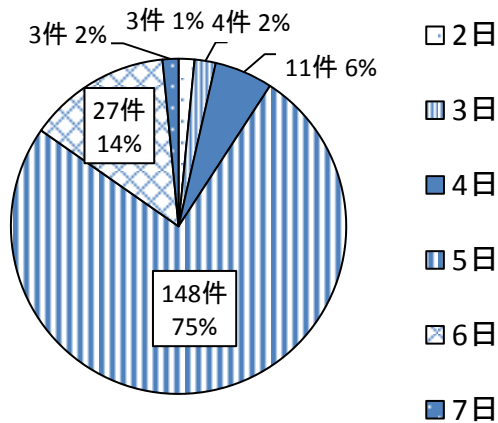


■ 問12の設定で就労していると回答した方へ (対象196人)

問12(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」

【週当たりの「就労日数」】

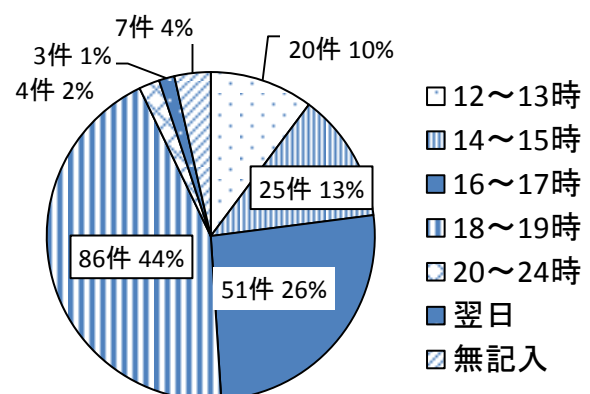
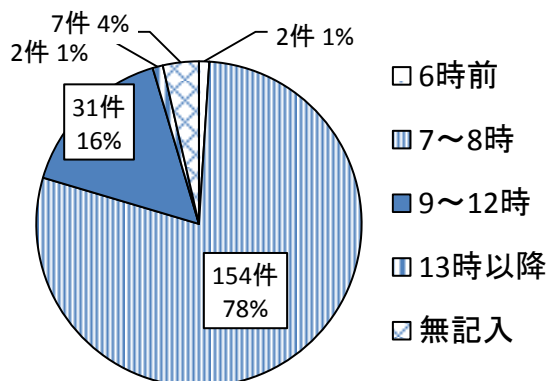
【1日当たりの「就労時間」】



問12(1)-1 家を出る時間と帰宅時間

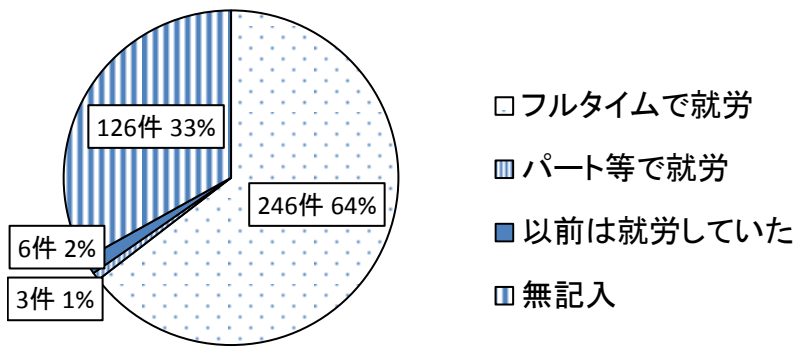
【家を出る時間】

【帰宅時間】





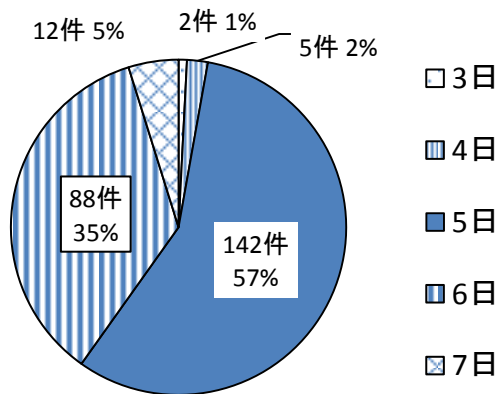
(2) 父親



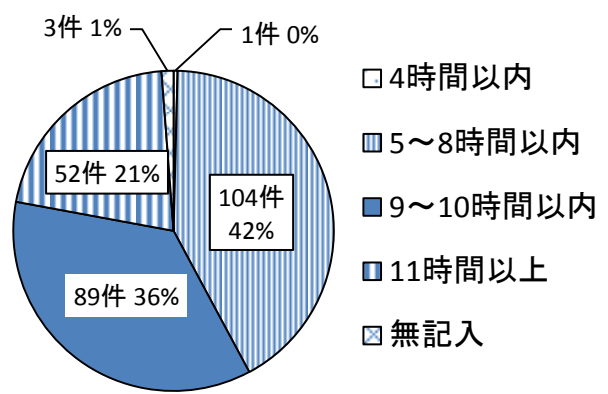
■ 問12の設問で就労していると回答した方へ（対象429人）

問12(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」

【週当たりの「就労日数」】

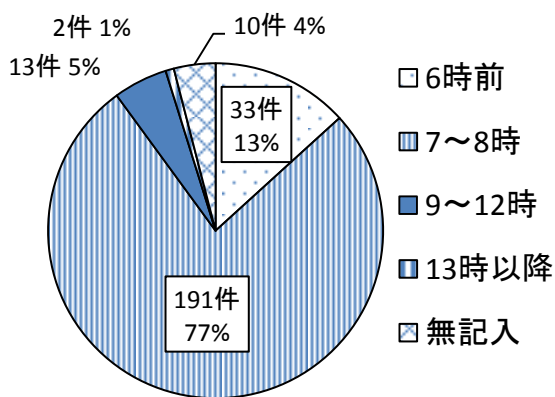


【1日当たりの「就労時間」】

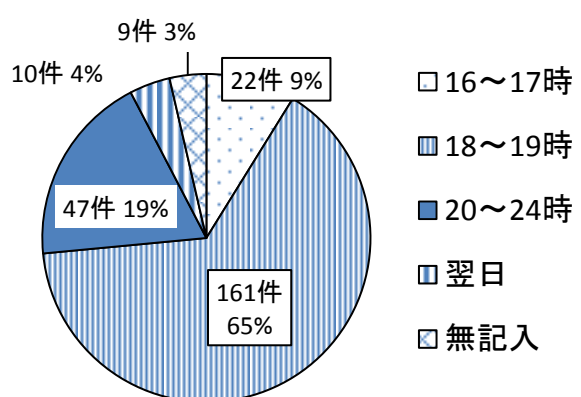


問12(2)-1 家を出る時間と帰宅時間

【家を出る時間】

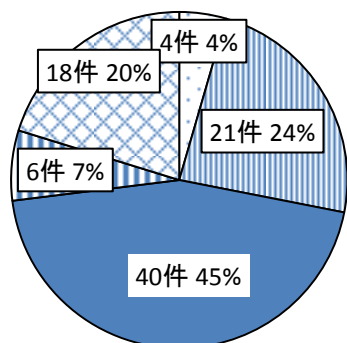


【帰宅時間】



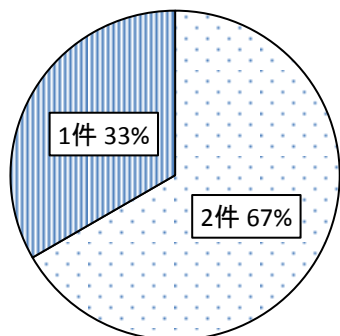
■ 問12 の(1)または(2)で「パート等で就労している」に○をつけた方へ、  
問13 フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親【対象89人】



- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込み有
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込み無し
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無記入

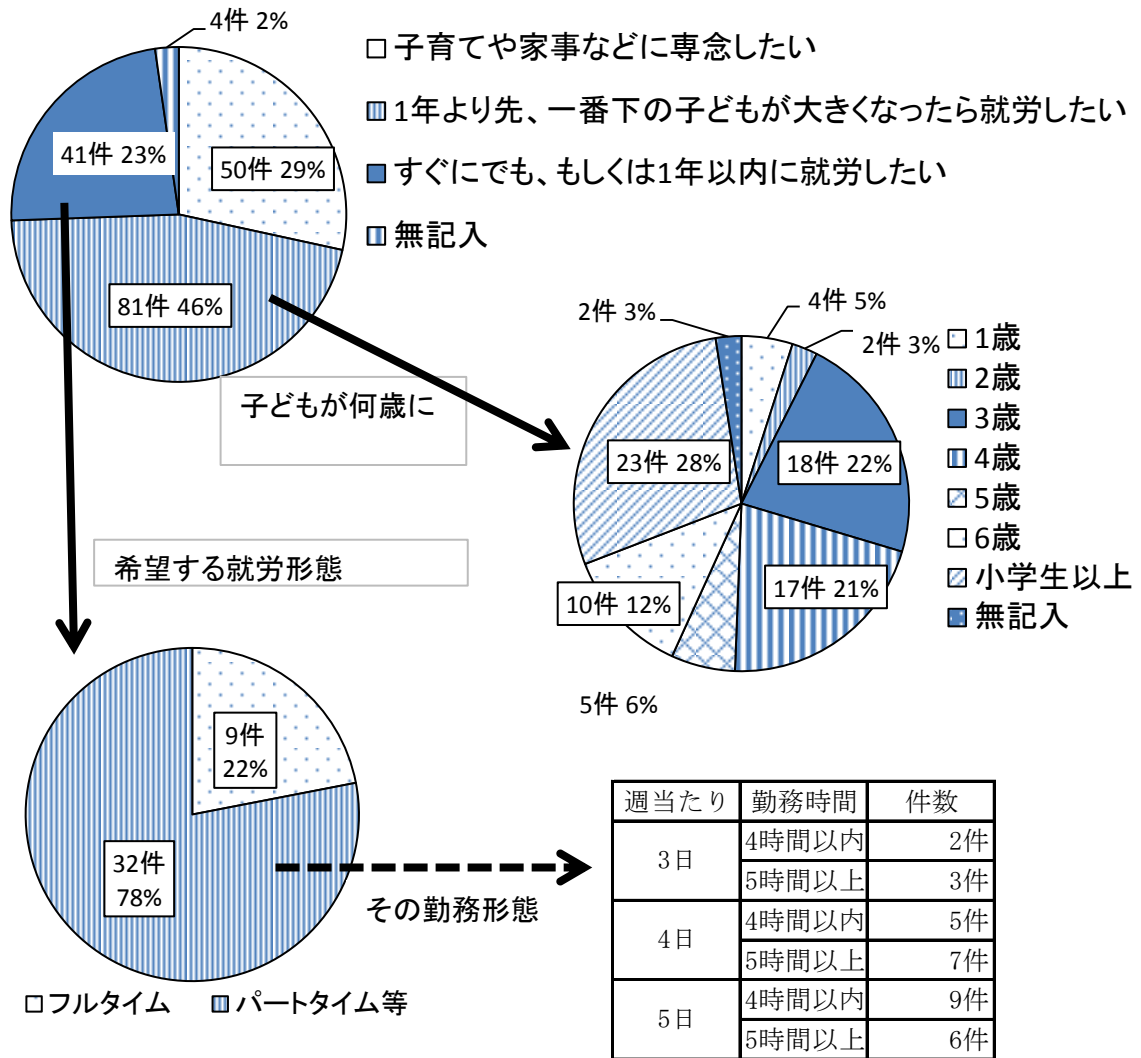
(2) 父親【対象3人】



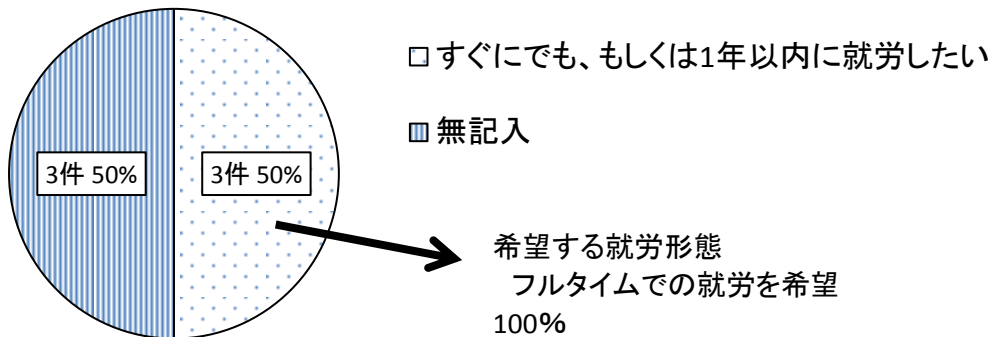
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込み無し
- 無記入

問14 問12 の(1)または(2)で「フルタイムで就労」「パート等で就労している」以外に○をつけた方へ、就労したいという希望はありますか。

(1) 母親【対象176人】

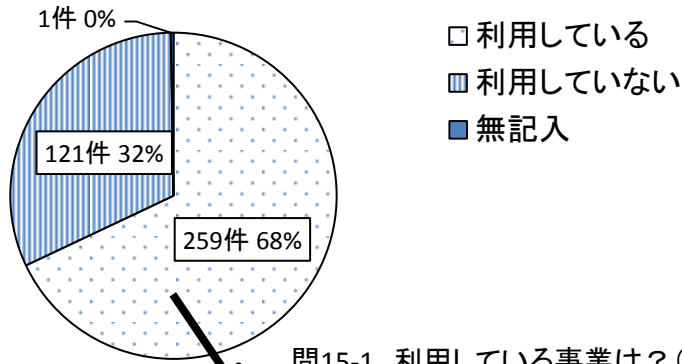


(2) 父親【対象6人】

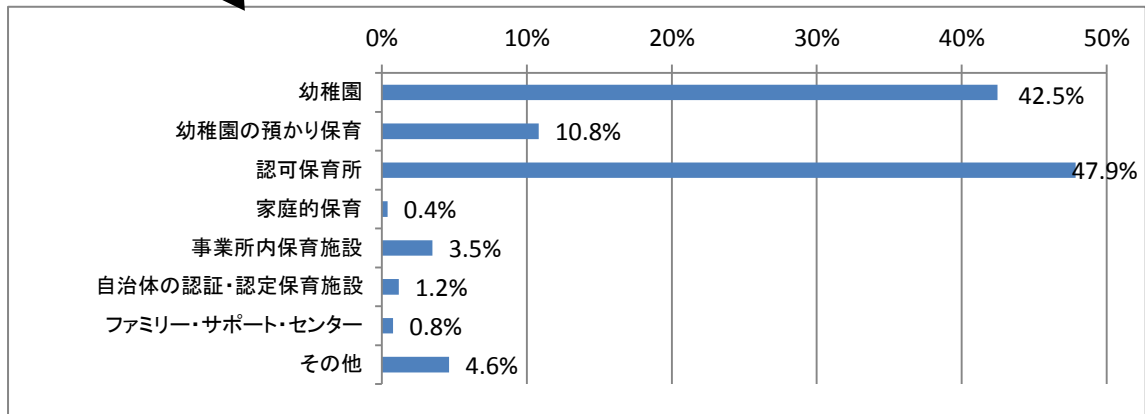


●宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。



問15-1 利用している事業は？(複数回答)



※ その他内訳 通園センター：3件 児童センター：2件 プレ幼稚園：3件  
 託児所：2件 ちびっこ教室：1件  
 子育て支援センター：1件

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

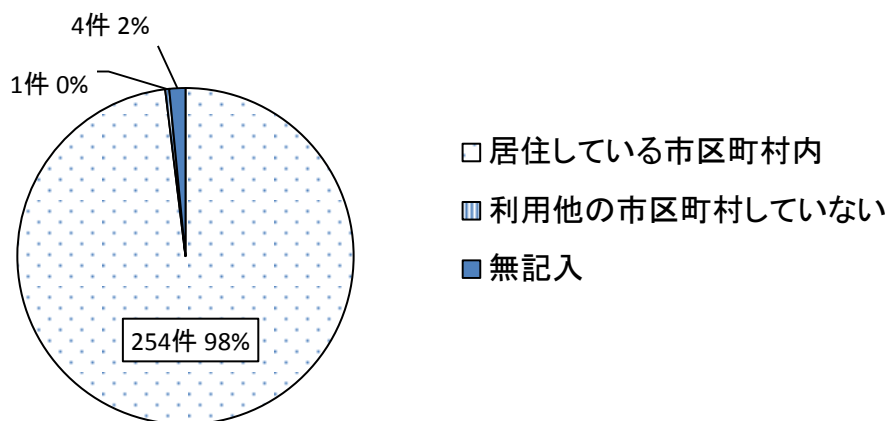
(1) 現在

1週当たり	1日当たり	利用時間帯	件数	割合
1日	1~2時間	10:00 12:00	3件	1.2%
2日	2~3時間	9:00 12:00	2件	0.8%
3日	2時間	10:00 12:00	2件	1.2%
		3時間 14:00 17:00	1件	
4日	5~8時間	9:00 17:00	2件	0.8%
5日	4~6時間	8:00 15:00	103件	83.0%
	7~8時間	8:00 17:00	47件	
	9~10時間	7:00 18:00	64件	
6日	11時間	10:00 0:00	1件	8.1%
	4時間	8:00 12:00	1件	
	8~11時間	7:00 18:00	20件	
無記入			13件	5.0%

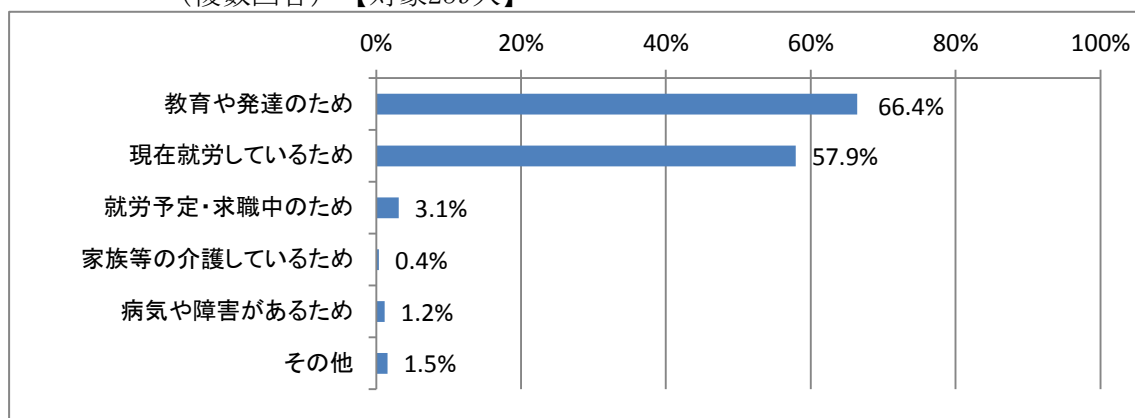
(2) 希望

1週当たり	1日当たり	利用時間帯	件数	割合
3日	2~4時間	9:00 13:00	3件	1.2%
4日	6~7時間	9:00 16:00	2件	0.8%
5日	2時間	8:00 15:00	3件	61.4%
		4~6時間 8:00 15:00	49件	
		7~8時間 8:00 17:00	48件	
		9~10時間 8:00 19:00	52件	
6日	11~12時間	7:00 20:00	7件	13.1%
		6~9時間 8:00 17:00	19件	
		9~11時間 7:00 18:00	6件	
		11~12時間 7:00 20:00	8件	
7日	15時間	10:00 0:00	1件	0.4%
		9時間 8:00 17:00	1件	
無記入			60件	23.2%

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。  
【対象259人】



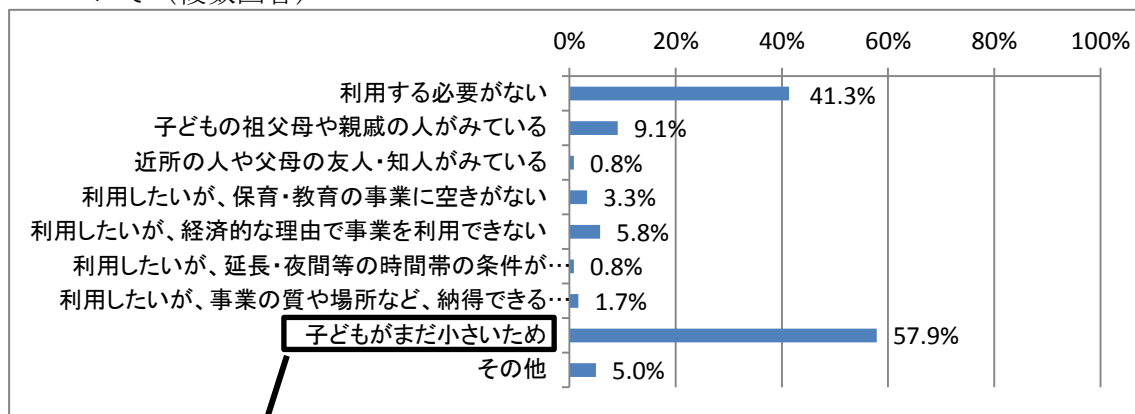
問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由について  
(複数回答) 【対象259人】



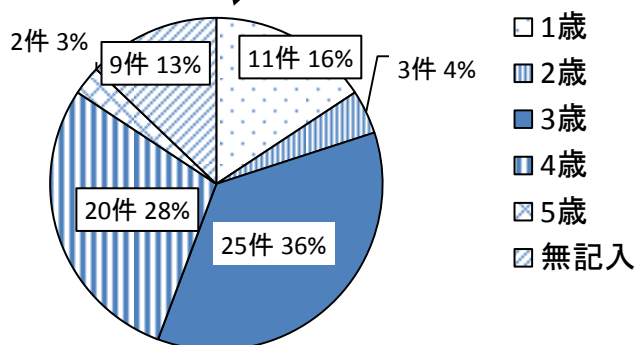
※ その他内訳 通院のため:1件 友達と一緒に参加しているの:1件  
友達作りと人との関わりを学ぶため:1件  
幼稚園や保育園に通うのは普通の事だと思う。特に教育のためとは思わない。:1件

■ 問15の設問で幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していないと回答した方へ【対象121人】

問15-5 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していない理由について（複数回答）



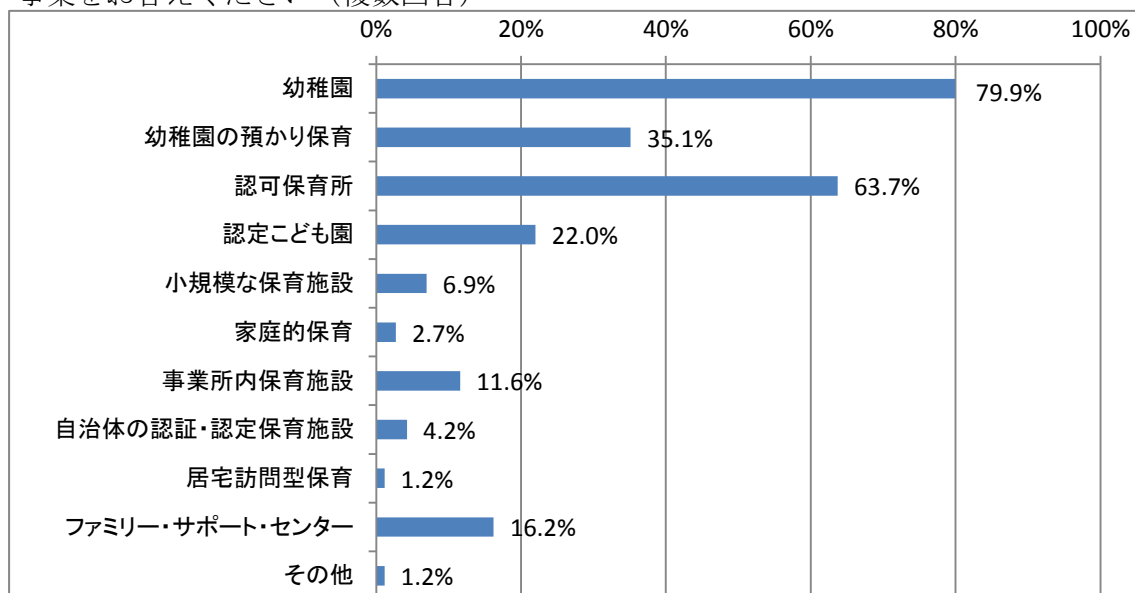
何歳になったら利用？【対象70人】



※その他の記述

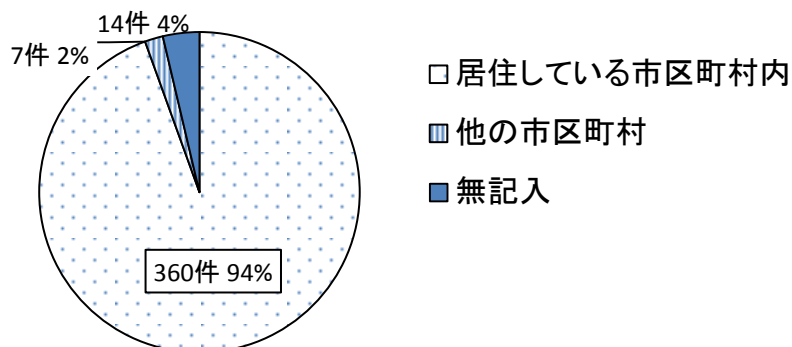
- ・現在幼稚園の未就園児教室に通っており、現状で満足している
- ・保育園に空きがあっても、仕事がない。
- ・4歳までは一緒に兄弟でいさせてあげたい。
- ・オムツが取れていないため
- ・育休のため

問16 宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください（複数回答）



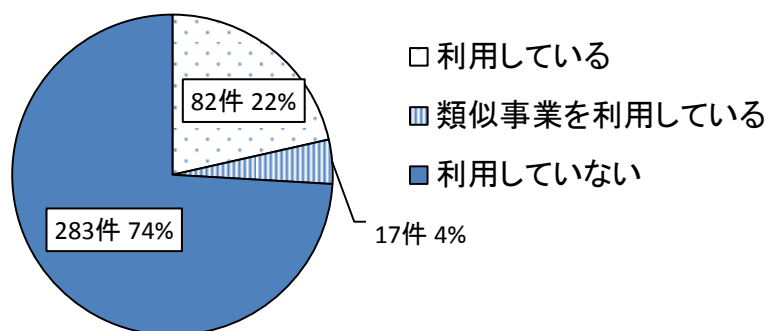
※その他の内訳 病児保育：2件 ことばの教室：1件

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます



●宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問17 宛名のお子さんは「子育て支援センター」を利用していますか。(複数回答)



○子育て支援センターを利用している場合の利用頻度(回答数82件)

週当たり	件数	割合
1日	17件	37.8%
2日	11件	24.4%
3日	13件	28.9%
4日	1件	2.2%
5日	3件	6.7%
計	45件	100.0%

月当たり	件数	割合
1日	21件	38.9%
2日	8件	14.8%
3日	9件	16.7%
4～5日	8件	14.8%
6～10日	5件	9.3%
10日以上	3件	5.6%
計	54件	100.0%

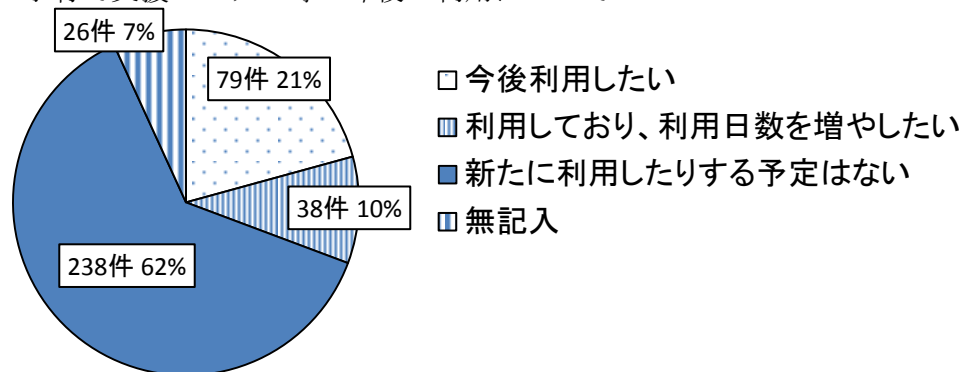
○類似事業の利用頻度(回答数17件)

事業名：児童センター(7件)、通園センター(2件)、かもめキッズ(1件)

週当たり	件数	割合
1日	6件	66.7%
2日	1件	11.1%
3日	2件	22.2%
計	9件	100.0%

月当たり	件数	割合
1日	3件	37.5%
2日	1件	12.5%
3日	1件	12.5%
4～5日	1件	12.5%
6日以上	2件	25.0%
計	8件	14.8%

問18 子育て支援センター等の今後の利用について



○今後利用したい場合の利用希望頻度(対象79件のうち回答55件)

週当たり	件数	割合
1日	18件	69.2%
2日	3件	11.5%
3日	5件	19.2%
計	26件	100.0%

月当たり	件数	割合
1日	22件	45.8%
2日	10件	20.8%
3～5日	12件	25.0%
6日以上	4件	8.3%
計	48件	100.0%

※週当たり、月当たり又は両方の利用希望頻度の記入のため対象回答件数と一致しない

○現在利用しており、利用日数を増やしたい場合の利用希望頻度

(対象38件のうち回答31件)

さらに週当たり	件数	割合
1日	10件	41.7%
2日	8件	33.3%
3日	2件	8.3%
4日	3件	12.5%
5日	1件	4.2%
計	24件	100.0%

さらに月当たり	件数	割合
1～2日	5件	29.4%
3～5日	5件	29.4%
6～10日	5件	29.4%
10日以上	2件	11.8%
計	17件	100.0%

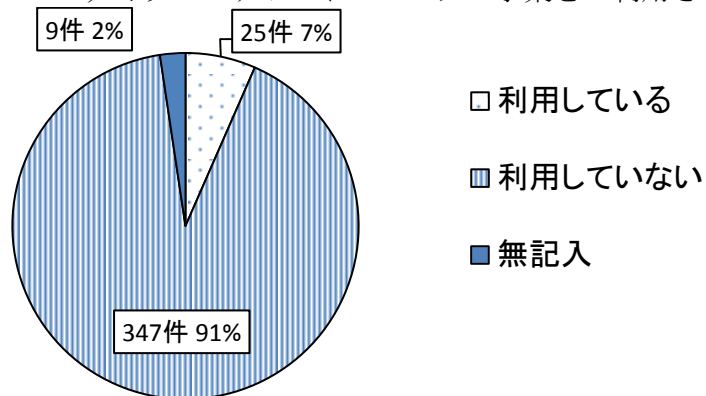
※週当たり、月当たり又は両方の利用希望頻度の記入のため対象回答件数と一致しない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用、今後、利用したいと思うものをお答え下さい

区分	事業を知っている	利用したことがある	今後利用したい
両親学級等【回答368件】	68.5%	34.3%	23.8%
保健センターの相談事業【回答364件】	64.6%	35.1%	46.2%
家庭教育に関する講座【回答363件】	20.1%	5.2%	35.1%
教育相談センター【回答367件】	37.3%	6.1%	34.8%
保育園・幼稚園の園庭等の開放【回答365件】	40.3%	19.1%	62.6%
子育ての総合相談窓口【回答368件】	46.5%	7.8%	39.0%
自治体発行の子育て支援情報誌【回答369件】	39.6%	24.3%	54.2%



問19-1 ファミリー・サポート・センター事業をご利用されていますか。



○利用している場合の利用頻度(回答数25件)

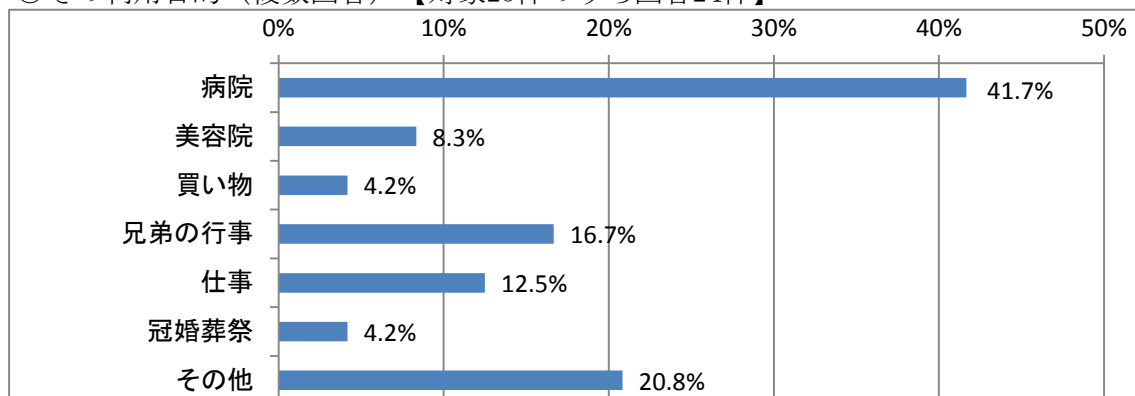
月当たり	件数	割合
1日	3件	60.0%
2日	1件	20.0%
4日	1件	20.0%
計	5件	100.0%

年当たり	件数	割合
1日	10件	50.0%
2～3日	5件	9.3%
4～6日	3件	5.6%
7～10日	2件	3.7%
計	20件	37.0%

○利用している場合の一回当たりの利用時間(対象25件のうち回答22件)

1回当たり	件数	割合
1時間	3件	13.6%
2時間	7件	31.8%
3時間	9件	40.9%
4時間	1件	4.5%
5時間	2件	9.1%
計	22件	100.0%

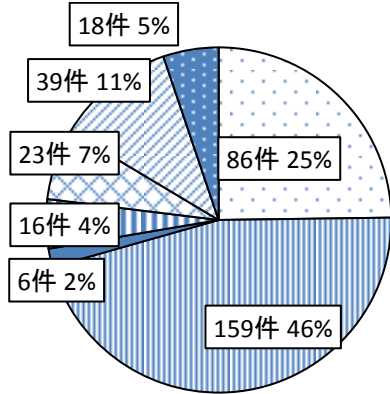
○その利用目的(複数回答) 【対象25件のうち回答24件】



※その他の記述(対象5件のうち回答3件)

- ・リフレッシュ
- ・子供の健診
- ・延長保育のできない場合

○利用しない理由



- 料金の負担
- ▨ 他に預け先がある
- 今後利用したい
- ▨ 手続き方法がわからない
- 第三者に預けたくない
- ▨ その他
- 無記入

※その他の記述

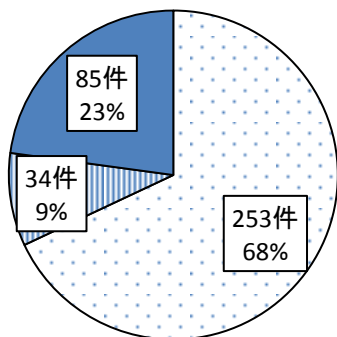
- ・必要がないため
- ・事業を知らない
- ・手続きが面倒
- ・子どもと一緒に時間を作りたい
- ・仕事をしているため時間があわない
- ・今日預けたいと思っても預けられないシステムになっているから

など

### ●宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか

(1) 土曜日



- 利用する必要はない
- ▨ ほぼ毎週利用したい
- 月に1~2回は利用したい

利用したい場合の時間



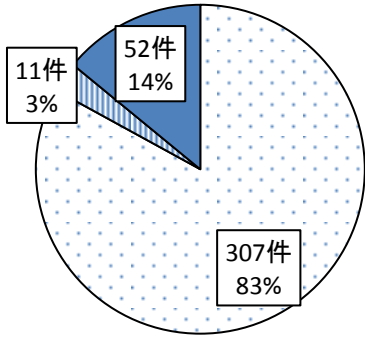
利用開始

時間	件数	割合
7時から	6件	5.0%
8時から	59件	49.6%
9時から	37件	31.1%
10時から	6件	5.0%
13時から	2件	1.7%
無記入	9件	7.6%

利用終了

時間	件数	割合
12時まで	15件	12.7%
13時まで	10件	8.5%
14時まで	3件	2.5%
15時まで	16件	13.6%
16時まで	17件	14.4%
17時まで	22件	18.6%
18時まで	24件	20.3%
19~20時まで	2件	1.7%
無記入	9件	7.6%

(2) 日曜・祝日



- 利用する必要はない
- ▨ ほぼ毎週利用したい
- 月に1~2回は利用したい

利用したい場合の時間



利用開始

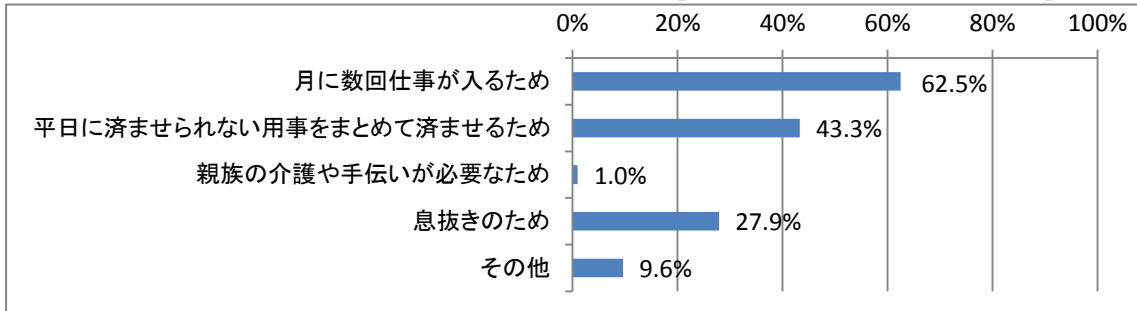
時間	件数	割合
7時から	1件	1.6%
8時から	36件	57.1%
9時から	14件	22.2%
10時から	4件	6.3%
13時から	1件	1.6%
無記入	7件	11.1%

利用終了

時間	件数	割合
12時まで	5件	7.9%
13時まで	4件	6.3%
14時まで	2件	3.2%
15時まで	10件	15.9%
16時まで	4件	6.3%
17時まで	13件	20.6%
18時まで	16件	25.4%
19~20時まで	2件	3.2%
無記入	7件	11.1%

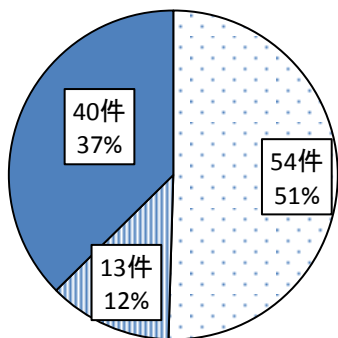
問20-1 問20 の(1)又は(2)で、月に1~2回は利用したい場合の理由について（複数回答）

【対象137件のうち回答104件】



※その他の記述 休日出勤の仕事ができるようになるため、兄弟の行事のため  
子供の遊び場として、同じ年のお子様たちとの交流に慣らさせたい

問21 「幼稚園」を利用されている方へ。宛名のお子さんについて、夏休み等の長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。【対象110件のうち回答107件】



- 利用する必要はない
- ▨ ほぼ毎週利用したい
- 月に1~2回は利用したい

利用したい場合の時間



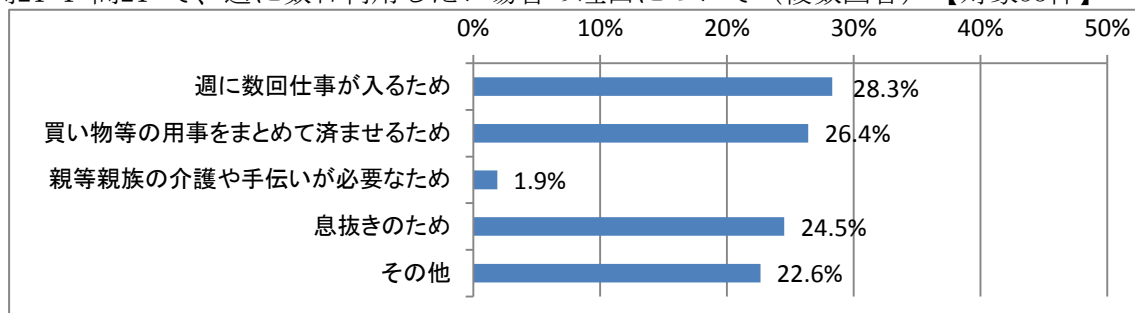
利用開始

時間	件数	割合
8時から	17件	32.1%
9時から	26件	49.1%
10時から	5件	9.4%
12時から	1件	1.9%
13時から	1件	1.9%
無記入	3件	5.7%

利用終了

時間	件数	割合
12時まで	8件	13.8%
14時まで	10件	17.2%
15時まで	15件	25.9%
16時まで	7件	12.1%
17時まで	9件	15.5%
18時まで	6件	10.3%
19時まで	1件	1.7%
無記入	2件	3.4%

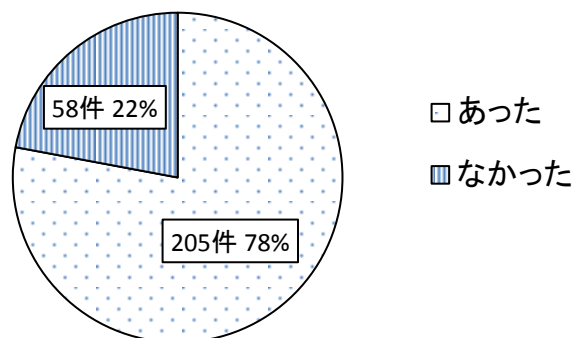
問21-1 問21 で、週に数日利用したい場合の理由について（複数回答）【対象53件】



- ※ その他の記述
- ・子どもが行きたがるから
  - ・子どもの遊び場として、
  - ・シフト制の仕事ができるようになるため
  - ・子供が友達と会ったり、家ではできないような遊びができるので
  - ・祖父母に負担がかかるため
  - ・親族に預けられないときのため
  - ・学校と休みの日にちが違うので
  - ・子どもを預けている間に掃除などや、ゆっくり、じゃまされずに家事を済ませたい

●宛名のお子さんの病気の際の対応について  
 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方へ、この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。



■ 問22の設問で「あった」と回答した方へ

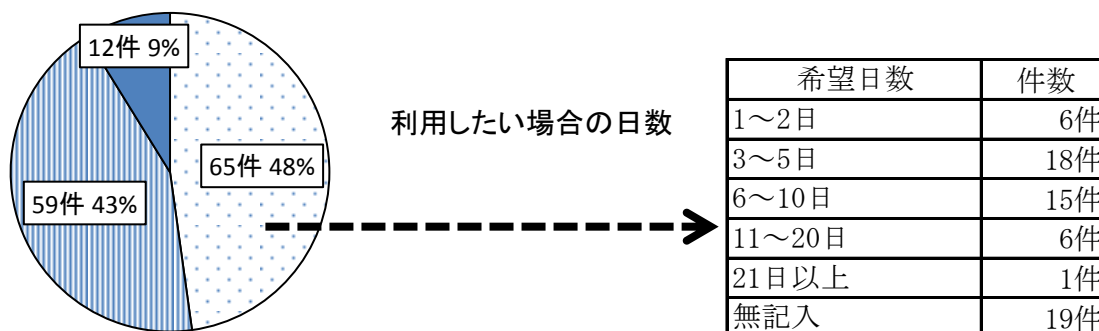
問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法について (複数回答)

区分	件数	その日数		割合
			件数	
父が休んだ	48件	1～5日	42件	15.4%
		6～10日	4件	
		11～20日	1件	
		21日以上	1件	
母が休んだ	127件	1～5日	62件	40.8%
		6～10日	38件	
		11～20日	21件	
		21日以上	6件	
親族・知人に見てもらった	73件	1～5日	42件	23.5%
		6～10日	15件	
		11～20日	9件	
		21日以上	7件	
就労をしていない母親(父親)に見てた	55件	1～5日	23件	17.7%
		6～10日	20件	
		11～20日	8件	
		21日以上	4件	
病児・病後児の保育を利用した	2件	11～20日	1件	0.6%
		21日以上	1件	
子どもだけで留守番をさせた	4件	1～5日	3件	1.3%
		6～10日	1件	
その他	2件	1～5日	1件	0.6%
		11～20日	1件	

※その他の記述 自営業なので子供を見ながら仕事をした、同行させた

■ 問22-1 で「父が休んだ」「母が休んだ」のいずれかに回答した方にかがいます  
問22-2 「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

【対象136件】



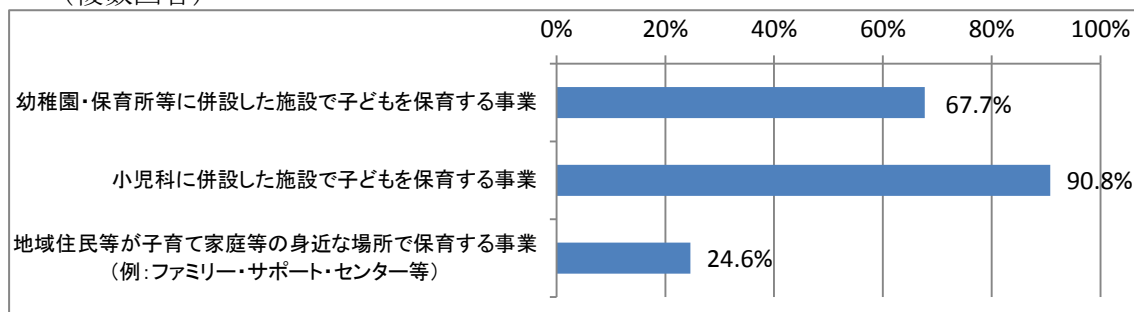
□ できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

▣ 利用したいとは思わない

■ 無記入

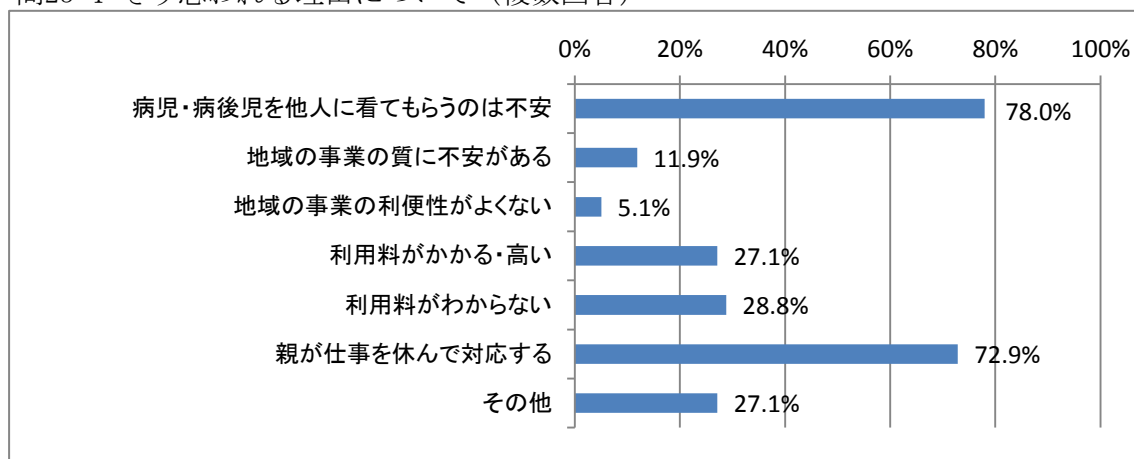
■ 問22-1 で「病後児保育施設等を利用したい」と回答した方へ（65件）

問 22-3 その場合において、どのような事業形態が望ましいと思われませんか。  
（複数回答）



■ 問22-2 で「利用したいと思わない」と回答した方へ（59件）

問23-4 そう思われる理由について（複数回答）

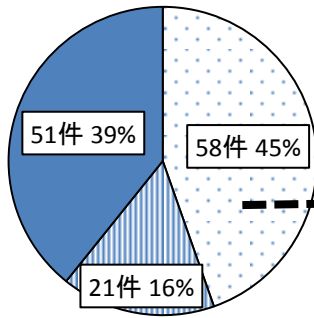


その他の記述

- ・ 親族に見てもらう
- ・ 専業主婦・自営業のため
- ・ なぜ病気の子を預けるのか理解不能
- ・ 病児が集まる場所は不安
- ・ 子供が病気なのに親がいないのはかわいそう

■問22-1で父又は母が休んだ以外を回答した方へ

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか



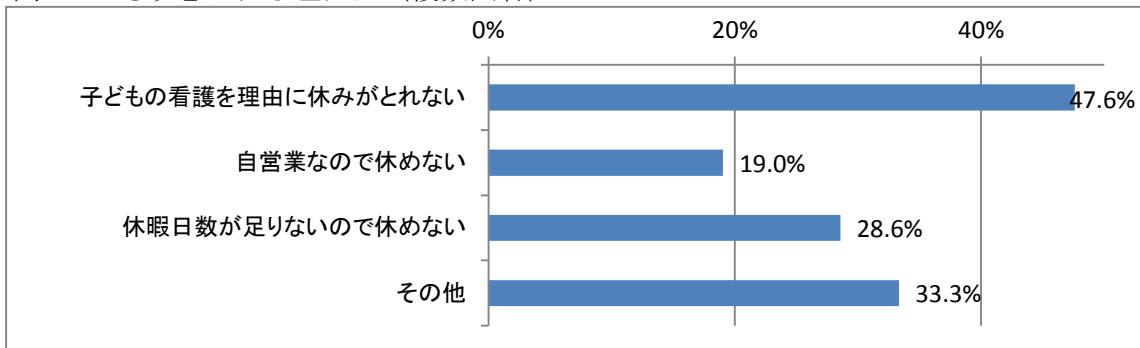
休みたかった希望日数

希望日数	件数
1～2日	5件
3～5日	21件
6～10日	14件
11～20日	6件
21～30日	3件
30日以上	1件
無記入	8件

- できれば仕事を休んで看たい
- ▨ 休んで看することは非常に難しい
- 無記入

■問22-5 で「休んで看することは非常に難しい」を選択した方へ (21件)

問22-6 そう思われる理由は (複数回答)



- その他の記述
- ・時給のためあまり休めない
  - ・シフトの関係で休みを変えられない
  - ・急には取りづらい
  - ・仕事に支障があるため
  - ・人がいないので休みづらい

●宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（複数回答）

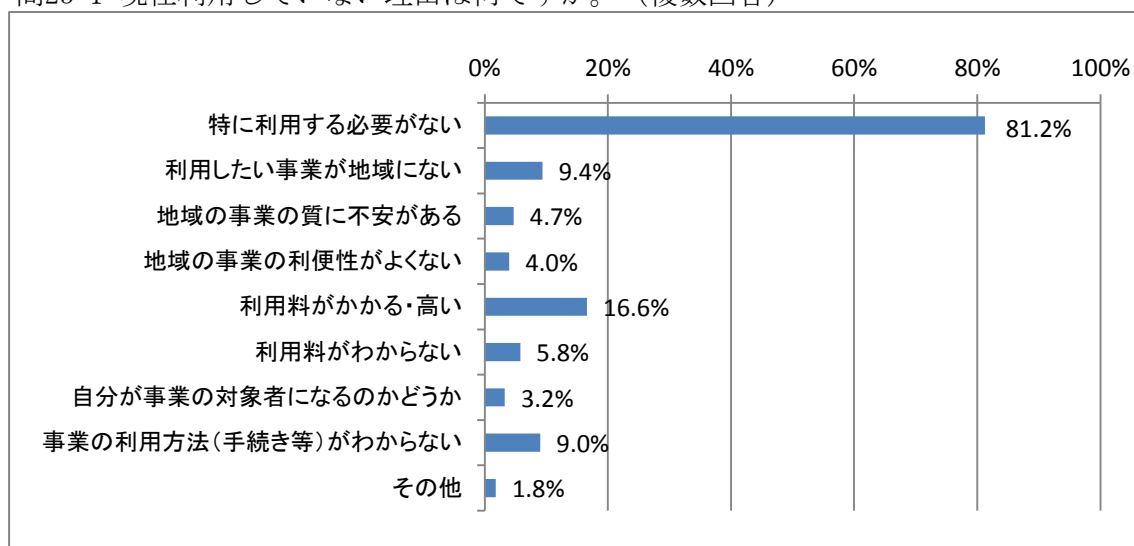
区分	件数	その日数		割合
			件数	
一時預かり	7件	1～5日	2件	1.8%
		6～10日	3件	
		無記入	2件	
幼稚園の預かり保育	64件	1～5日	37件	16.8%
		6～10日	11件	
		11～20日	5件	
		21～50日	3件	
		51日以上	2件	
		無記入	6件	
ファミリー・サポート・センター	12件	1～5日	9件	3.1%
		6～10日	2件	
		11～20日	1件	
その他	2件	1～5日	1件	0.6%
		6～10日	1件	
利用していない	277件			72.7%
無記入	19件			5.0%

※その他の記述 ・ 託児所 ・ 病院の託児ボランティア

※日数の件数については無記入があるため区分の件数と一致しない

■問23で「利用していない」と回答した方へ（277件）

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。（複数回答）



※その他の記述 ・ 時間帯が合わない ・ 祖父母がみているから  
 ・ 生まれたばかりだから ・ 他人に預けることに悩んだため



問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（複数回答）

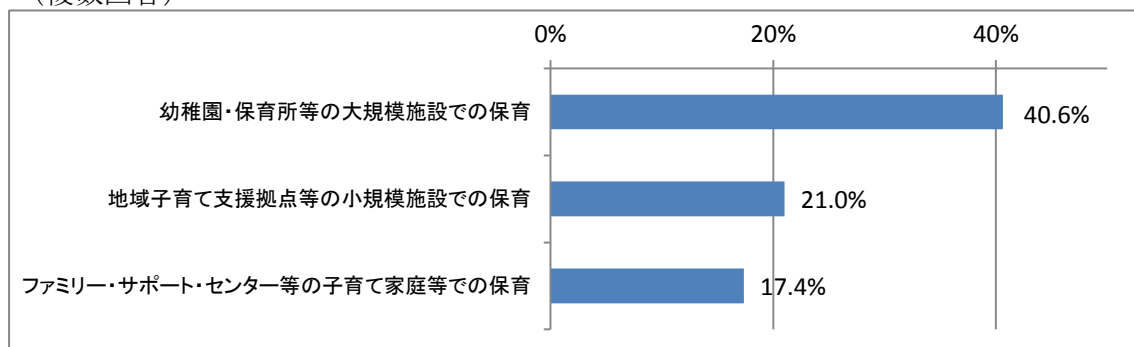
区分	件数	その日数		割合	
			件数		
利用したい		1～5日	101件		
		6～10日	44件		
		11～20日	27件		
		21～50日	6件		
		51日以上	3件		
	私用・リフレッシュ	79件	1～5日	42件	20.7%
			6～10日	20件	
			11～20日	15件	
			21～50日	0件	
			51～100日	1件	
	冠婚葬祭・学校行事等	75件	1～5日	46件	19.7%
			6～10日	14件	
			11～20日	10件	
			21～50日	1件	
	不定期の就労	27件	1～5日	9件	7.1%
			6～10日	8件	
			11～20日	2件	
			21～50日	5件	
			51～100日	1件	
	その他	7件	1～5日	4件	1.8%
6～10日			2件		
51～100日			1件		
利用する必要はない			188件	49.3%	

※その他の記述 ・兄弟習い事の送り迎えの時 ・調子の悪い時など短時間  
 ・仕事 ・勉強会などへの出席

※日数の件数については無記入があるため区分の件数と一致しない

■問24 で「利用したい」に○をつけた方へ（219件）

問24-1 問24 の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましかったですか（複数回答）



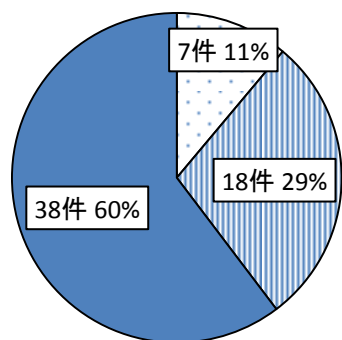
問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、その対処方法をお答えください（複数回答）

区分	件数	その日数		割合	
		日数	件数		
あった	親族・知人にみてもらった	1～5日	38件	16.0%	
		6～10日	12件		
		11～20日	2件		
		21～50日	4件		
		51～100日	1件		
	短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した	1件	6～10日	1件	0.3%
	子どもを同行させた	11件	1～5日	9件	2.9%
			6～10日	1件	
子どもだけで留守番をさせた	2件	6～10日	2件	0.5%	
その他	1件	無記入		0.3%	
なかった			232件	60.9%	
無記入			79件	20.7%	

※その他の記述 子供が祖父母のところにきたいと行ったため

■問25で「親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか



- 非常に困難
- ▨ どちらかというと困難
- 特に困難ではない

●宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

（子どもが5歳以上を対象）【回答数134件】

区分	件数	週当たり日数		割合
		日数	件数	
自宅	71件	1日～2日	27件	53.0%
		3日～4日	16件	
		5日～6日	23件	
		7日	5件	
祖父母宅や知人・友人宅	26件	1日～2日	19件	19.4%
		3日～4日	1件	
		5日～6日	6件	
習い事	42件	1日～2日	39件	31.3%
		3日～4日	3件	
児童館	40件	1日～2日	19件	29.9%
		3日～4日	8件	
		5日～6日	13件	
放課後子どもクラブ	15件	1日～2日	10件	11.2%
		3日～4日	2件	
		5日～6日	3件	
放課後児童クラブ	50件	1日～2日	3件	37.3%
		3日～4日	6件	
		5日～6日	41件	
ファミリー・サポート・センター	1件	1日～2日	1件	0.7%
その他（公園など）	22件	1日～2日	16件	16.4%
		3日～4日	4件	
		5日～6日	2件	

利用を希望する時間帯	件数	割合
下校時から16時まで	7件	14%
下校時から17時まで	16件	32%
下校時から18時まで	23件	46%
下校時から19時まで	3件	6%
無記入	1件	2%
計	50件	100%

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

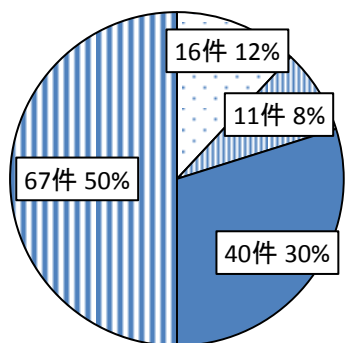
（子どもが5歳以上を対象）【回答数134件】

区分	件数	週当たり日数		割合
			件数	
自宅	96件	1日～2日	42件	71.6%
		3日～4日	24件	
		5日～6日	27件	
		7日	3件	
祖父母宅や知人・友人宅	32件	1日～2日	26件	23.9%
		3日～4日	1件	
		5日～6日	5件	
習い事	84件	1日～2日	62件	62.7%
		3日～4日	17件	
		5日～6日	5件	
児童館	32件	1日～2日	20件	23.9%
		3日～4日	5件	
		5日～6日	7件	
放課後子どもクラブ	17件	1日～2日	11件	12.7%
		3日～4日	2件	
		5日～6日	4件	
放課後児童クラブ	31件	1日～2日	10件	23.1%
		3日～4日	7件	
		5日～6日	14件	
その他（公園など）	22件	1日～2日	27件	16.4%
		3日～4日	4件	
		5日～6日	1件	

利用を希望する時間帯	件数	割合
下校時から15時まで	1件	3%
下校時から16時まで	3件	10%
下校時から17時まで	8件	26%
下校時から18時まで	10件	32%
下校時から19時まで	3件	10%
無記入	6件	19%
計	31件	100%

問28 問26 または問27 で「放課後児童クラブ」へ回答した方にかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか  
事業の利用には、一定の利用料がかかります【対象134件】

(1) 土曜日



- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 未回答

低学年(1~3年生)における利用希望時間帯

利用開始	件数	割合
~8時	5件	31.3%
9時	7件	43.8%
10時	2件	12.5%
15時	1件	6.3%
無記入	1件	6.3%
計	16件	100.0%

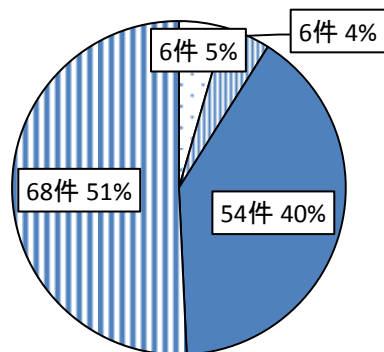
利用終了	件数	割合
12時	1件	6.3%
13時	3件	18.8%
16時	3件	18.8%
17時	5件	31.3%
18時	2件	12.5%
18時30分	1件	6.3%
無記入	1件	6.3%
計	16件	100.0%

高学年(4~6年生)における利用希望時間帯

利用開始	件数	割合
~8時	8件	72.7%
9時	2件	18.2%
15時	1件	9.1%
計	11件	100.0%

利用終了	件数	割合
12時	1件	9.1%
16時	2件	18.2%
17時	2件	18.2%
18時	5件	45.5%
19時	1件	9.1%
計	11件	100.0%

(2) 日曜日



- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 未回答

低学年(1~3年生)における利用希望時間帯

利用開始	件数	割合
~8時	1件	16.7%
9時	3件	50.0%
10時	2件	33.3%
計	6件	100.0%

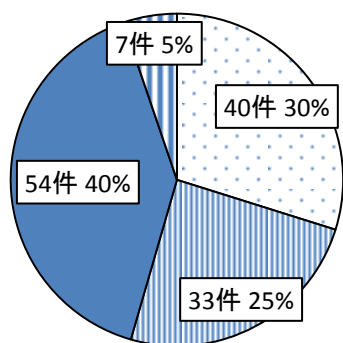
利用終了	件数	割合
12時	1件	16.7%
13時	1件	16.7%
17時	3件	50.0%
18時	1件	16.7%
計	6件	100.0%

高学年(4~6年生)における利用希望時間帯

利用開始	件数	割合
~8時	4件	66.7%
9時	1件	16.7%
15時	1件	16.7%
計	6件	100.0%

利用終了	件数	割合
16時	1件	16.7%
17時	1件	16.7%
18時	2件	33.3%
19時	2件	33.3%
計	6件	100.0%

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。



- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 未回答

#### 低学年(1～3年生)における利用希望時間帯

利用開始	件数	割合
～7時	1件	2.5%
8時	15件	37.5%
9時	21件	52.5%
10時	2件	5.0%
13時	1件	2.5%
計	40件	100.0%

利用終了	件数	割合
13時	2件	5.0%
14時	1件	2.5%
15時	3件	7.5%
16時	6件	15.0%
17時	12件	30.0%
18時	11件	27.5%
19時	2件	5.0%
無記入	3件	7.5%
計	40件	100.0%

#### 高学年(4～6年生)における利用希望時間帯

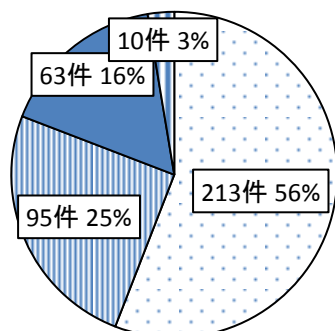
利用開始	件数	割合
～8時	18件	54.5%
9時	10件	30.3%
10時	5件	15.2%
計	33件	100.0%

利用終了	件数	割合
12時	2件	6.1%
14時	1件	3.0%
15時	1件	3.0%
16時	3件	9.1%
17時	10件	30.3%
18時	12件	36.4%
19時	3件	9.1%
無記入	1件	3.0%
計	33件	100.0%

## ●育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

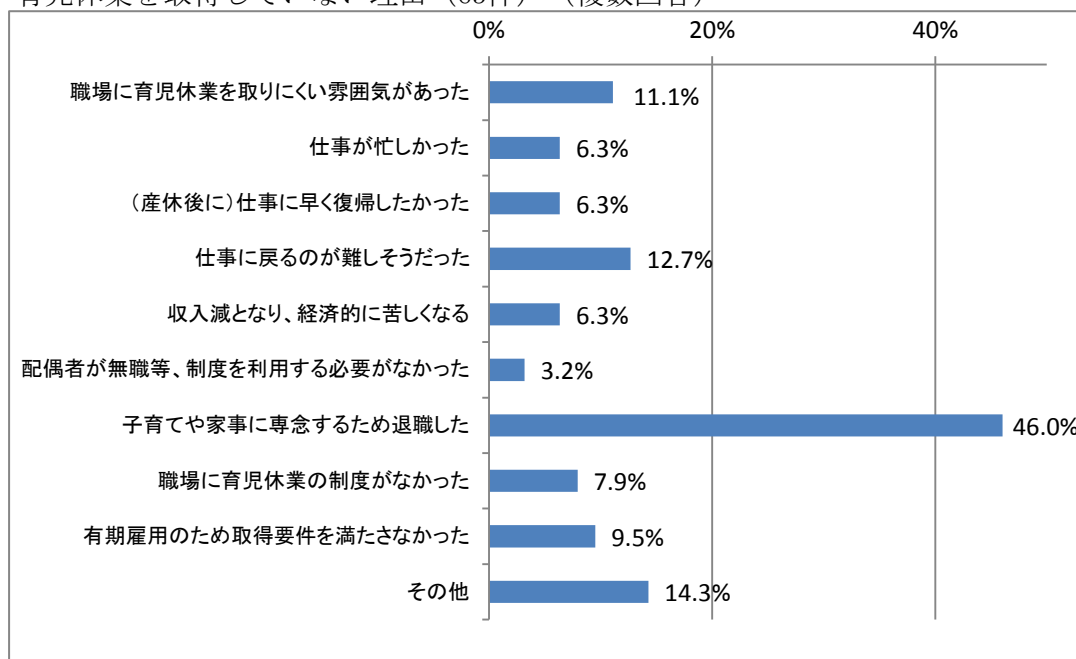
問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親



- 働いていなかった
- ▨ 取得した(取得中)
- 取得していない
- 無記入

育児休業を取得していない理由 (63件) (複数回答)

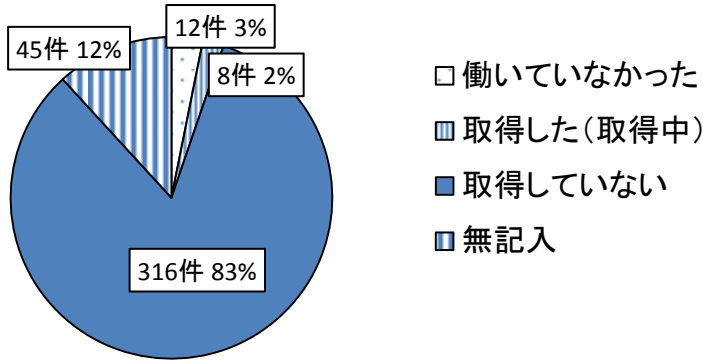


※その他の記述

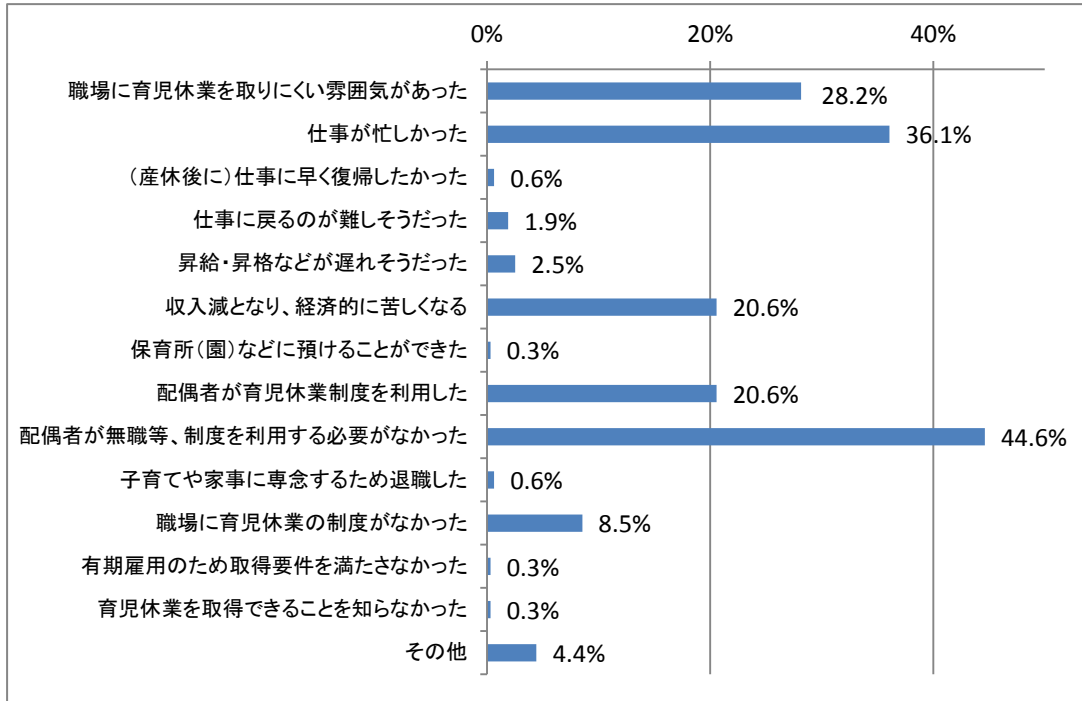
- ・ アルバイトだった
- ・ 育児休業を断られ辞職するしかなかった
- ・ 在宅業のため
- ・ 自営業
- ・ 祖父母が預かってくれた



(2) 父親



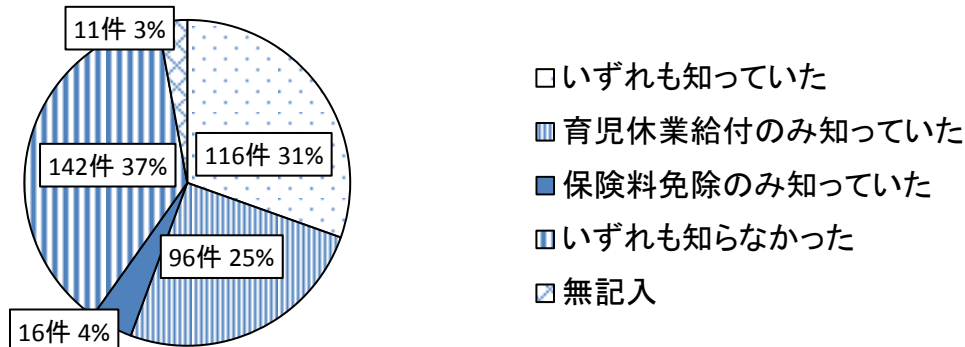
育児休業を取得していない理由（316件）（複数回答）



※その他の記述

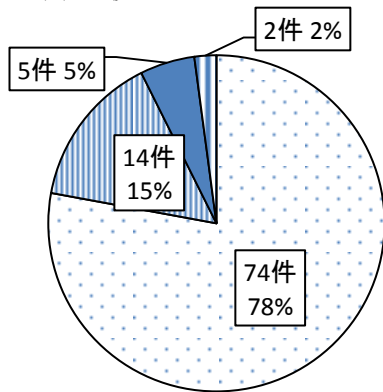
- ・ 育児休暇は取得した
- ・ 在宅業のため
- ・ 代休がとれた
- ・ 民間の会社でも、そういう制度を整えてほしい。民間では休業ではなく解雇である。
- ・ 育児休業をとるほど長い休みは必要なかったから
- ・ 自営業
- ・ 里帰り出産で私は実家にいた為
- ・ 祖父母が預かってくれた

問30-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険等の保険料が免除になる仕組みについて、知っていましたか

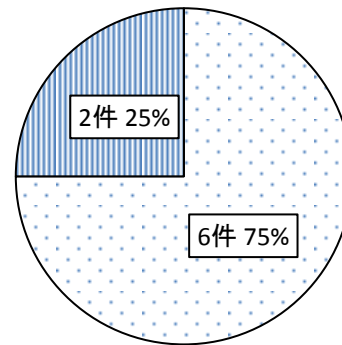


■問30 で「取得した（取得中）」と回答した方へ  
 問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

(1) 母親



(2) 父親



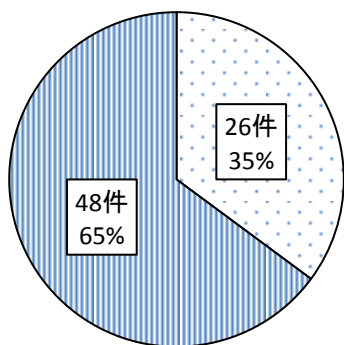
- 育児休業取得後、職場に復帰した
- ▨ 現在も育児休業中である
- 育児休業中に離職した
- ▨ 無記入

- 育児休業取得後、職場に復帰した
- ▨ 無記入

■問30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方へ  
 (問30-3～問30-5まで)

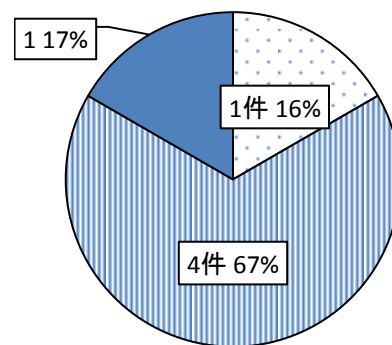
問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせた  
 タイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか

(1) 母親



- 年度初めの入所に合わせた
- ▨ それ以外だった

(2) 父親



- 年度初めの入所に合わせた
- ▨ それ以外だった
- 無記入

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

職場復帰時の子供の年齢

区分	件数	割合
3ヵ月未満	7件	9.5%
4～6ヵ月	3件	4.1%
7ヵ月～1歳	39件	52.7%
1～2歳	17件	23.0%
2～3歳程度	6件	8.1%
無記入	2件	2.7%

希望する職場復帰時の子供の年齢

区分	件数	割合
3ヵ月	2件	2.7%
4ヵ月～1歳	26件	35.1%
1～2歳	16件	21.6%
2～3歳程度	14件	18.9%
無記入	16件	21.6%

(2) 父親

区分	件数	割合
3ヵ月未満	1件	16.7%
1歳	1件	16.7%
無記入	4件	66.7%

区分	件数	割合
1歳	1件	16.7%
無記入	5件	83.3%

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

区分	件数	割合
1歳まで	18件	24.3%
2歳まで	19件	25.7%
3歳まで	30件	40.5%
6歳まで	1件	1.4%
無記入	6件	8.1%

(2) 父親

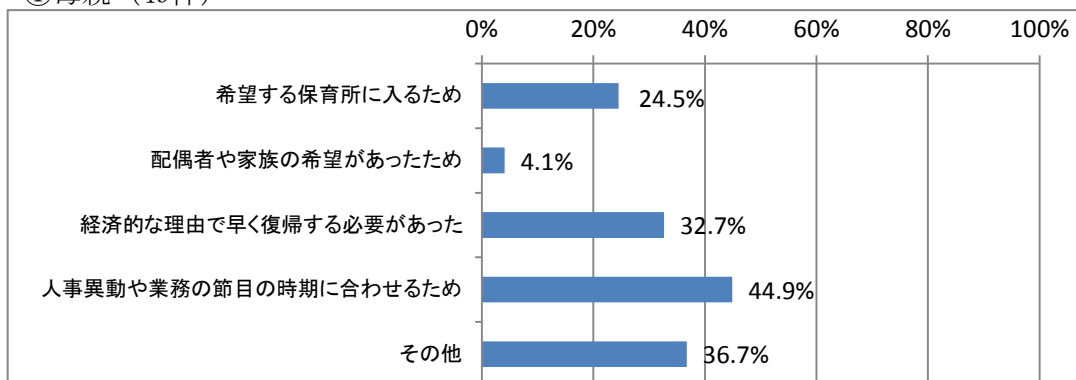
区分	件数	割合
1歳	1件	16.7%
無記入	5件	83.3%

■問30-4 で実際の復帰と希望が異なる方へ

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方（複数回答）

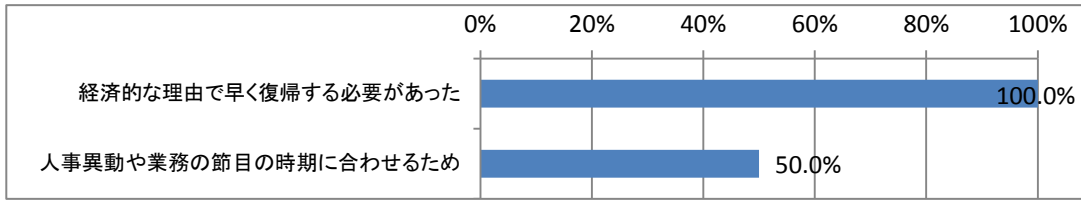
① 母親（49件）



※その他の記述

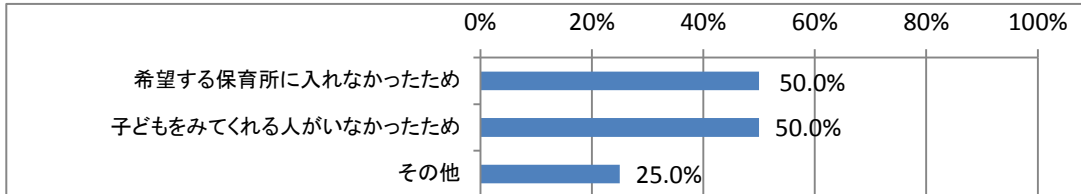
- ・ 育児ストレス
- ・ 仕事のため
- ・ 長く休みづらい
- ・ 1歳までしか取れない
- ・ 自営業のため

②父親（2件）



(2)「希望」より遅く復帰した方へ（複数回答）

①母親（4件）



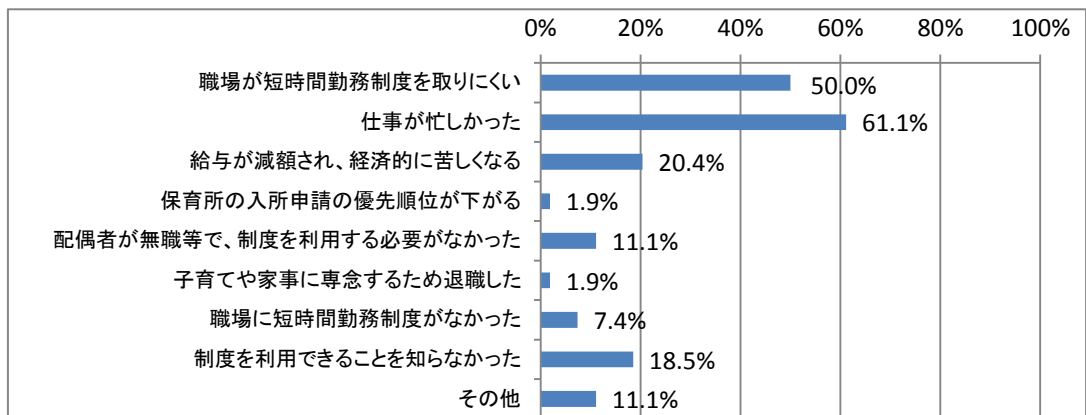
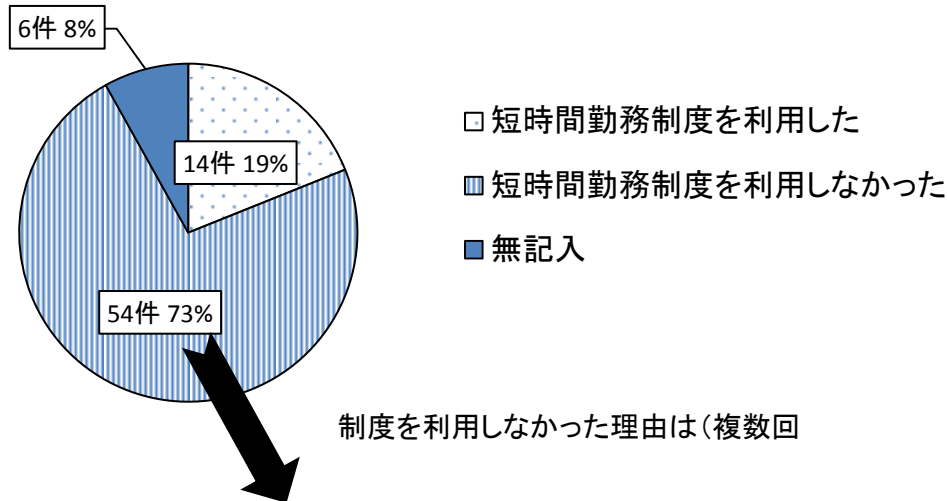
※その他記述 保育園も入れなくなると言われた

②父親（1件）

配偶者や家族の希望があったため 100%

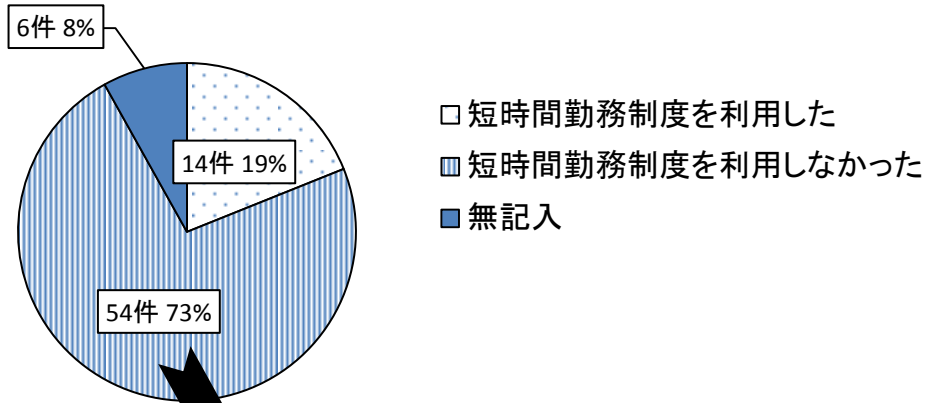
■問30-2で「育児休業終了後、職場に復帰した」と回答した方へ  
問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(1)母親

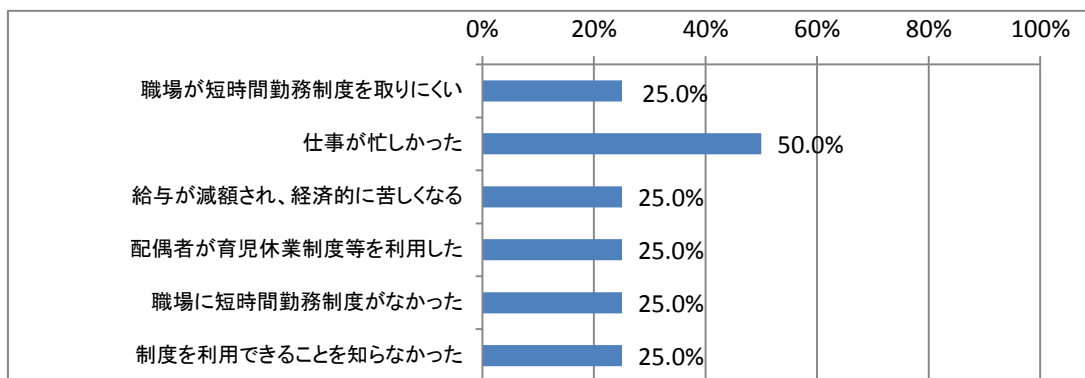


※その他の記述 必要性を感じなかった  
授乳時間（1時間）は利用した

(2) 父親



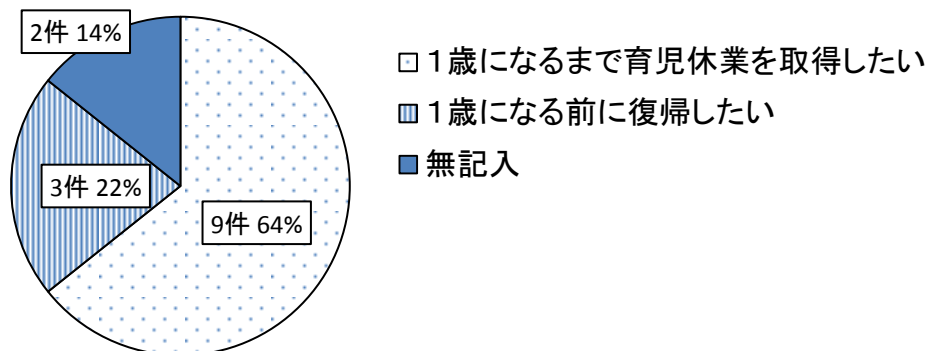
制度を利用しなかった理由は(複数回答)



■ 問30-2で「現在も育児休業中である」と回答した方へ(14件)

問30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があればどうされますか

(1) 母親

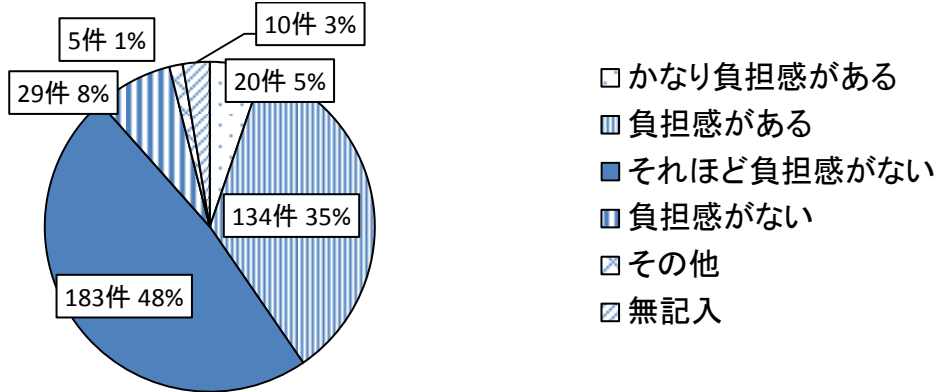


(2) 父親

該当者なし

## ●子育て全般について

問31 日常、子育ての負担感をどう感じていますか

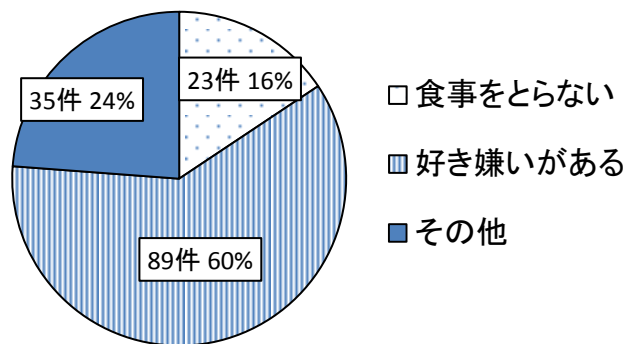


※その他の記述

- ・体力面に自信がない
- ・負担はあるがしょうがない
- ・負担感もあるが楽しさもある。
- ・負担感はあるが親の責任と自覚している
- ・保育料が高い

問32 子育てに関する悩みで普段感じていることについて

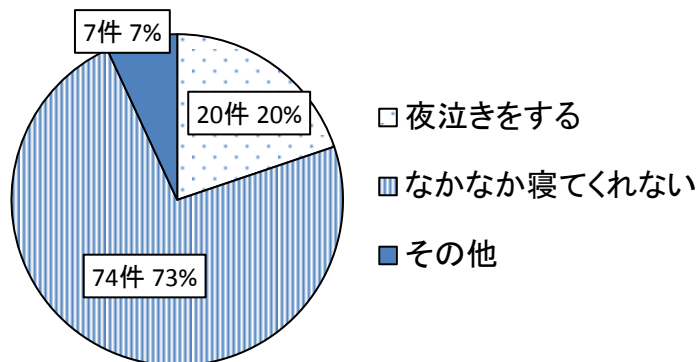
【食事】（144世帯が回答〔37.8%〕）



その他の記述

- ・食ベムラがある
- ・遊び食べ
- ・時間がかかる
- ・食べ方のしつけ方
- ・食べ過ぎ
- ・小食
- ・アレルギーがある
- ・食費が高い
- ・親族がお菓子やジュースを与えすぎる

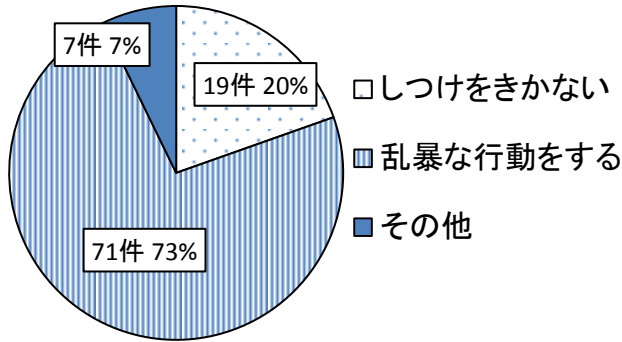
【睡眠】（96世帯が回答〔25.2%〕）



その他の記述

- ・寝起きが悪い
- ・寝つきが悪い
- ・家だと昼寝しない
- ・おねしょ
- ・夜中数回おきる
- ・眠りが浅い
- ・早起きすぎる

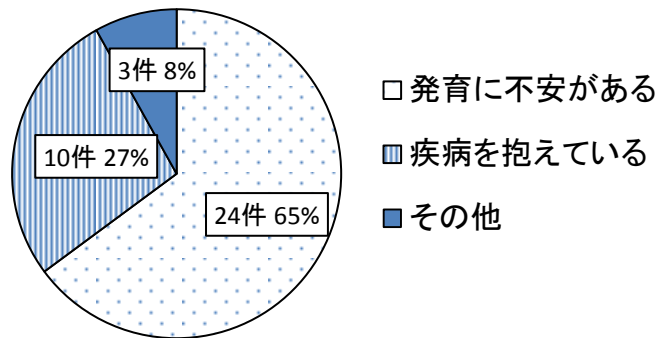
【行動】（100世帯が回答 [26.4%]）



その他の記述

- ・うそをつく
- ・兄弟でよく喧嘩する
- ・集中力がない
- ・夢中になるということを見聞かない
- ・言葉がおそい
- ・反対の事ばかりをいう

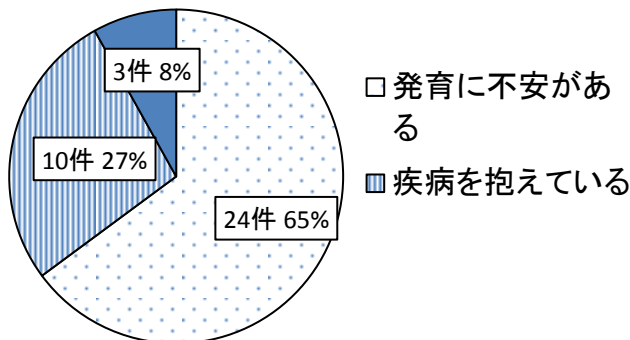
【発達】（36世帯が回答 [9.4%]）



その他の記述

- ・集団生活が苦手
- ・虫歯

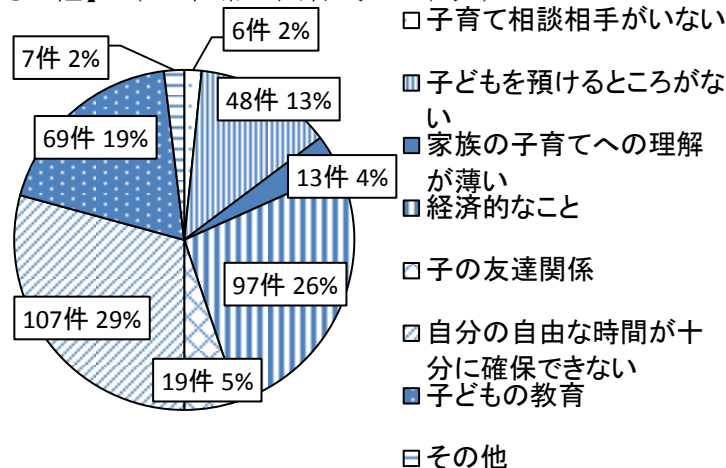
【養育】（9世帯が回答 [2.4%]）



その他の記述

- ・叱り方
- ・母子家庭である
- ・ずっとぐずる時間がある、何をどうしていいかわからない。

【その他】（212世帯が回答 [55.6%]）

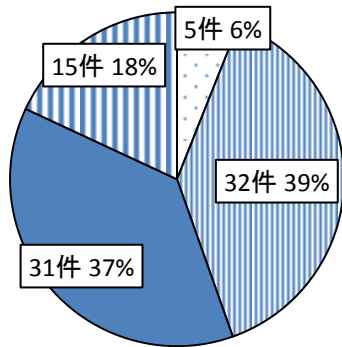


その他の記述

- ・仕事との両立
- ・子育てをサポートしてくれる身内が近くにいない
- ・子供と過ごす時間が少ない
- ・自分が持病があるため身体的にきつい
- ・怒りすぎて虐待では？と思うことがある。
- ・父親の協力
- ・プール等の整備や教育に対する市の消極的で、今後の子育てに不安がある

■問32の【その他】「子育て相談相手がいない」にを回答した以外の方へ  
問33 子育てに関する相談相手について

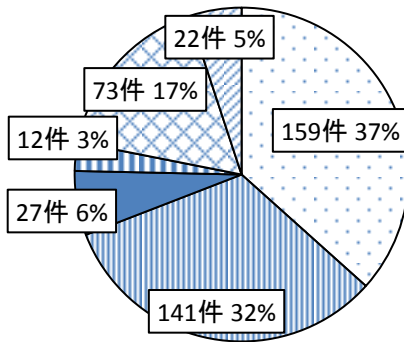
【行政機関】（71世帯が回答〔18.9%〕）



- 市役所
- ▨ 子育て支援センター
- 児童センター
- ▨ その他

その他の記述  
・関係行政機関  
・通園センター  
・保健師  
・保育園・保育士

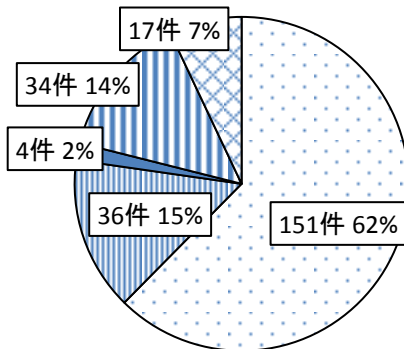
【家族】（207世帯が回答〔55.2%〕）



- 配偶者
- ▨ 父母
- 祖父
- ▨ 叔父叔母
- ▨ 兄弟
- ▨ その他

その他の記述  
・家族

【その他】（179世帯が回答〔47.0%〕）



- 友達
- ▨ 地域の知り合い
- 専門機関への相談
- ▨ インターネット
- その他

その他の記述  
・児科が少なく、医者を選べない  
・同僚



問34 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と考えていますか

●経済的支援

- ・経済支援・手当の拡充
- ・住んでいるところが、店や病院から離れている為、何をするにも車がないと小さな子供3人連れての移動は大変です。特に子供が病気の際はバスの本数、ルートが限られるため、やむなくタクシーを利用することが多くなってしまいます。小さな子供のいる家庭へのタクシーの割引券などあればありがたいです。
- ・小学校卒業まで医療費無料化。少なくなってきた子供たちを大切にしてほしい。
- ・医療費負担の減 18歳未満は1割負担 保険料の補助制度
- ・今の時代、不景気なので、もう少し児童手当を増やしてほしい。
- ・保育料無償化。
- ・保育料が高く経済的に負担であるため、2人目、3人目と考えると不安（恐ろしい額になるため）である。所得額により同じ保育を受けていても、保育料が倍近く差があるため不公平感を大きく感じている。→一律平等となるような経済支援をして欲しい。
- ・保育料を安くする。仕事との両立がはかれるような社会制度、経済的負担の軽減。
- ・母子家庭の保育料免除があると助かる。
- ・幼稚園、保育園の料金を安くしてほしい。幼稚園の就園補助を収入補助だけではなく子供の数なども考えて支給してほしい。パートの仕事も難しいです。預かり料を毎日払うと保育料が高くなってしまいます。
- ・保育料をもう少し下げてほしい。加えて、土曜日は利用してないのに、保育料を負担するのは納得できません。せめて、その分は差し引いてくれないと不公平です。

●保育施設

- ・有料でかまわないので保育園、学童保育の延長をしてほしい
- ・企業保育所があるのが望ましい
- ・既存施設職員の質の向上が必要
- ・いつでも預けられる有料保育園があると便利
- ・幼稚園の行事の時に下の子を見てくれる場所が園内にあればいいと思います
- ・今の市の対策で充分かと思います。もう少し、保健師さん、保母さんの勉強は必要かと思いますが
- ・第三者に預けるのではなく、保育園・幼稚園で未就園児を一時預かってくれるようになると子供を預ける親としては安心かなと思います
- ・土、日曜日にも仕事があるため、日曜保育をしてくれる保育所がほしい。小学校に上がった後は土日曜日に利用できる場所が欲しい。仕事の時間が17時までのため、18時ころまで見てくれると助かります
- ・親と同居していると保育園に入れない。経済的に苦しいので、親と同居しているのに、保育園に入れなくて仕事ができなかった
- ・出来るだけ早く仕事に戻りたくても預かってくれる所がない。又、預かってくれても給料と同じくらいの料金では意味がない（前年の収入といっても子どもが実際にいるのは今ののだから）

## ●託児

- ・気軽に子供を連れて行ける施設を増やしたり、預かってくれる施設(サポートセンター等)の料金をリーズナブルにすればよいと思います。
- ・子育てをする中で、親にも余裕がないと子どもとの接し方がきつくなったりするので、少しの時間でも無料で見てくれるところがあればとても助かります。
- ・一時預かりの料金をもっと安ければいい。もっと利用したい。
- ・事前予約でもなく、急でも預けられる場所があるとよい
- ・3才未満のお母さん、普段保育園など利用せず一人育児している方は、買い物・美容室などの時、無料で子どもをみてくれることがあると良い。有料だと気軽にはいかないので。

## ●病児の預かり

- ・以前の居住地では、小学校併設の病児保育がありよかった。
- ・病児、病後児保育所の設置。
- ・留萌には病児・病後施設がないので病院に併設した病児施設があると助かります。
- ・子供が熱を出したと保育園から電話がくるが、そんな急に仕事をぬけだせないし、そんな職場はない。病気でも預かってくれるところがあればいいな。ファミサポも予約だし
- ・周囲の友人でよく言う話題が熱が出ただけの場合、預け場所が欲しい。自分も転勤族ですが、知人も転勤族の奥さんで看護師が多く、もし働いてそう状況になったら見てあげるよ、と言ってくれます。簡単なことじゃないと思いますが、病気の子でも預かれる場所があれば、安心して就職活動ができるので、ご検討のほどよろしく願います。

## ●子供向けの遊び場・行事

- ・お母さん同士が気軽に話ができる場が必要だと思います。
- ・子供連れでもよい場所を増やしてほしい
- ・休日に過ごせる遊び場(室内)
- ・子供が体を使って遊べる環境が必要
- ・どこの児童館に行っても大きい子しかいないので、年齢別の週があったらよいです。
- ・小さい子供が安全に遊べる公園などの整備をしてほしい。
- ・同じ月に生まれた子の集まり会が2か月に1回くらいあったらいいなあと思いました。
- ・土日に夫が仕事の時は、家で過ごすことが多く、留萌で屋内で走り回って遊べるような遊び場があれば助かります。もしくは、イベントを毎月してほしい。
- ・親子で楽しめる無料または低料金の施設。体を動かせる所。冬の間は特に必要。
- ・同年代の子を持つ親との交流の場。子育ての講演セミナー(託児付き無料)実施。
- ・子育て中でも参加できるセミナーなどの充実
- ・のびのび遊べる公園、プール、スキー場が市内に欲しい。

## ●医療関係

- ・市立病院内に短時間でも子供を預けられる場所。(受診しない子を連れていかなきゃいけない時、親が診察を受けたいとき、とても大変な思いをするので)。
- ・子供が病気になった時に、すぐに安心して受診できる医療体制の整った場所があるといいと思います。

## ●職場関係

- ・子育てをしながら働きたい人は沢山いると思いますが、なかなか仕事もありませんし、希望の時間帯にあう所も少ないので、会社や行政とかで子育て支援対策として希望の時間で働けるパートがあると助かります。
- ・子供が病気したときや子供の行事の時に職場が休みやすい環境をつくる。
- ・子育てには家族の協力が不可欠なので、職場の意識を変え、母親だけではなく父親も子育てに参加しやすい環境を作らなければならないと思う。
- ・女性は結婚、出産で退職することが多く、子育てが終わり、再び社会に戻りたいと思うが、子持ちだと就職しづらくなっている。昔と何も変わらず、もう少し女性が社会復帰しやすいように、何か対策をしてほしい。退職ではなく、育休が取れるような社会にしてほしい。
- ・まずは会社の理解。子供を育てる上で、家族の助けが必要です。うちは、子供2人が障害をかかえています。その通院をするのに旭川へ連れて行くには、1人では毎回大変なのです。夫さえ会社を休んでもらえれば楽なのですが、個人会社のため難しい状況です。ですから市からそういう状況の場合には休めるという事を事業主に通達してほしいです。また、守らなかった場合、罰金などのペナルティーがあたるという事にもしてほしいです。
- ・子供がいても働きやすい環境づくり(病気になった時など、できれば職場に連れていきたいぐらいの気持ちです)
- ・職場の理解。また、職場の託児所あるが時間に制限があり、あまりつかえない。結局保育所に預ける人が多い。夜勤もあるため本当は託児所でその対応もしてくれるのが一番

## ●さまざまなサポート・相談等

- ・気軽に子育てについて相談できる場所。
- ・3歳児健診までしかないので、せめて、小学校上がる前に1~2回増えてくれれば、もっと相談しやすいのでは。
- ・孤立化しないような手立て。子育て支援センターや保健師さんにはかなり助けられました。おやつ教室や手遊びの事業なんかも参加のハードルが低くて有効だと思います。サークルにも参加したかったのですが、情報がなく。。。広報お願いします。
- ・その子供、家庭に見合っている支援が必要。マニュアル通りの事しか言わない。マニュアル通りの事しかできないのであれば、マニュアルから外れた親子は行き場を失う。お役所仕事しかできないのであれば、せめて、子供を預ける箱(ファミサポ以外)の選択肢を増やし、母親がストレスを発散できる機会を増やすべき。

- ・市で行っている相談も親の悩みには同じ年齢の子どもを育てたり、同じような環境で育児を行っていないと分かってもらえない様な気がします。実際に相談してくれた方は独身？を思うくらい若い方だったので話すのもあきらめてしまったと思います。幼稚園でもお母さん達と育児について話すことは参考になることも沢山あるのですが反面、お付き合いが難しいなあと感じます。悩みをどこに行けば自分にとっていい解決策があるか、わかりやすくネットでも市役所でも教えていただけると一番いいと思います。

●その他

- ・時間的に融通のきく支援。時間ピッタリに締め出されるのは困るので、もっと柔軟になってほしい。
- ・地域の人々がみんなで子供を育成しようとする思いや見守り自治会や子供会の活動など明るい挨拶の励行。
- ・母親が孤独に感じることがないように地域、社会とのつながりをもつこと。
- ・留萌市はとても子育てしづらい地域だと思う。子供歓迎のお店も少なく、子供ではなく高齢者のことばかり考えているので育てるのが大変。保健師、栄養士も子育て経験のない人が多く、マニュアル通りで対応が適当
- ・子供の教育するうえでの設備が整っていないので、今後子育て世代はどんどん町をはなれていくと思う。市として最低限の設備を整えてほしい。泳げない、スキーが滑れない子ばかりになる。
- ・母親の負担が大きすぎる。父親ももっと子育て家事に協力的になれるような父親としての教育の場が必要と考えます。

問35 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関するご意見について

●経済的サポート

- ・他市町村で行っている、オムツ用のゴミ袋の無料化配布はありがたいです。
- ・現在、乳幼児までの医療費免除制の延長
- ・保育料が高い。3歳未満児は、特に負担が大きく、2人目を出産するのをためらってしまいます。経済的な支援が少ない。母子家庭、生活保護者等、保障は確かに必要とは思いますが、共働き家庭からはとれるものは取るといったやり方に納得いきません。やりくりしながら何とかやっているのに、市外への移住も検討しています。
- ・3歳になったら保育園に入園させるつもりですがパートの賃金を考えると保育料は高いです。幼稚園にいたいけど、長期休暇の際、サポートがもっとあればいいと思います。
- ・子供手当を増やしてほしい。やはり子供を育てるのはお金がかかる。
- ・上の子が幼稚園に行ってる場合、下の子の保育料が半額にならないのはおかしい。ただでさえ保育料が高いのに、第2子とみなされなければ預けられない。経済的に働きたいのにさらなる負担が大きすぎる。
- ・保育環境の充実→両親が共働きで預ける必要性が高いにもかかわらず、二人が働くことにより、保育料が高くなる。

## ●保育施設

- ・保育園や留守家庭などで有料でもかまわないので時間延長できると助かります。現在、保育園は18時、留守家庭になると17:30、この30分の時間が短くなると困ってしまいます。留守家庭を18:00にしてほしい。
- ・夫婦ともに土日休みの仕事ではないので、保育園は土日もやってほしいです。又、19時までの運営を希望します。パートの方が休みにくいこともあります。子供がいると足かせだと思いたくないし、思わないような環境作りをお願いします。
- ・本当に職場復帰したい時期に保育所に空きがなく、育休を延長した。もう少し働ける環境を作ってほしい
- ・保育所に一時預かりがあると助かります。サポートセンターは知らない人だったり、家だったり、サポートセンターを保育所にするなどしてほしい。
- ・保育園に入れたいが待機児童が多く入れないので対処してほしい。子供の保育施設が少ない。
- ・現在保育園に預けているが、18時以降や病児保育も預かってもらえたら、正職で働きたい。実際に、時間外や病気の時に身近に預かってもらえる所がないので、実現できなさそう。
- ・幼稚園と学校の夏、冬休みの日程が同じだと助かります。
- ・幼稚園も給食にしてほしい。もっと時間を長くしてほしい。

## ●留守家庭児童

- ・児童センターにも図書が充実されているとよい。
- ・留守家庭児童の休み中の利用時間が非常に利用しにくく、心配だと聞いたことがあります。通常8:30頃までに出勤するでしょうし、子供たちが午前9時まで入り口で待っている状況は良くないと思います。せめて、8:30から利用できるようにしていただきたい。
- ・学童保育の時間を遅く(19:00くらい)まで可能にしてほしい。現行18:00だと、仕事が終わるのが17:30すぎなので送迎する時間が確保できない。夏休みなどの長期休暇の開始時間も早めてほしい。就業時間8:30すぎなので子どもを一人にさせることになり、せめて8:30からにしてほしい。
- ・保育園に入れたいが待機児童が多く入れないので対処してほしい。子供の保育施設が少ない。
- ・児童館などで、休み期間中など預け入れなどの際、お金がかかってもいいので保育園などの様に、主食のみでおかずが出ると朝早くから夕方までのフルタイムで安心して働けます。お弁当など作る時間、母子・父子家庭はとても大変なんです。

## ●託児

- ・ファミリーサポートセンターに登録していますが、利用したことはありません。基本的に前日までですが、当日でも職員さんがいれば、預かってもらえると、もっと利用しやすいと思います。
- ・育休中でも、親が急病にかかる可能性があり、短期の一時保育制度があったらいいなと思います。
- ・ファミサポ、料金がもう少し安くなると利用する人が増えると思います。
- ・もう少し気軽に利用できる一時保育所が市内に何か所かあればと思います。

## ●病児の預かり

- ・共働きのため、子供の病児、病後児保育があったら、いいのにと感じる人が多いです。
- ・日中働きに出たいが、保育園、幼稚園にいかせても、体調が悪いと帰されるので、困る。老人のヘルパーの様に軽度の症状なら代わりに病院に連れて行ってもらったり、預かってもらえると、非常に助かる。頼める人がいないと働くのは難しく、経済的にも大変厳しく、親の心も不安定になり、子供にも悪影響となる。無理して夜中に働きに出てみたが日中疲れて、子供の世話もままならない。
- ・保育園で感染症等にかかったら通園できず、仕事を長く休まなければならない。ある程度回復したら、預けられる施設があると非常に助かります

## ●子供向けの遊び場・行事

- ・プール、スキー場をまたはじめてほしい。地方まで行くには体力と費用がかかり、親の経済力が子供の教育に影響する。公園遊具も次々撤去され、遊び場がない。せっかく、良い施設があるのに利用しないのは宝のもち腐れだ。留萌の財政悪化の一番の犠牲者は子供だと思う。子育て支援センターも昔は土曜日もやっていたのに、土曜日は利用できず、のびのび遊べる広さがなくなった。末広にあったときは母親たちも憩いの場で毎日利用していたのに。学校のスキー授業も年2回なら、あまり意味がない気がする。
- ・スキーや水泳などせっかく自然豊かな留萌に住んでるのに経験させられないのが非常に残念。
- ・公園を増やしてほしい。あっても遊具が他の地方に比べて少なく、壊れかけて使いづらい。ただ広い芝生だけあっても小さい子供たちは何もできない。留萌市は冬など、子供を連れて遊びに行く場所がなさすぎる。屋内でも楽しく遊べる場所を作ってほしい。
- ・小学生くらいまでが屋内で遊べる施設(無料もしくは安価で)。市内バスの便がもっとよいと習い事など子供だけで行かせられる。図書館の本の充実。
- ・冬は子供の遊ぶ場所がなく、他の子とも交流できる、体を動かせる場所があるといいな。
- ・外で安全に遊べる公園を充実させてほしいです。例えば、カムイ岩公園もアスレチックを修理して充実させ、冬の外遊びができる、そりすべりや氷の滑り台など遊べる場所があれば親子で楽しめると思う。

## ●医療関係

- ・病院にキッズルームをつくって、保育士さんが見てくれると、両親が病院にかかりやすい。近くに親族等いない人はありがたいと思います。小児科病院を増やしてほしい。
- ・市立病院や整形外科等でのリハビリ(子供)が出来ると、他の地域へ通う労力が減ったり少し体の疲れが減る(自分)。今は難しい様ですが、なるべく早くできると何十人かの人が少しは楽になるかと思います。良くなっていくお子様も増えるでしょう。
- ・市立病院の小児科医を増やしてほしい。東雲診療所の様に、小児科診療所を作ってほしい。子供たちのため、病気になった子をスムーズに診察してあげてほしい。大人でも、2、3時間待ってたら大変なのに、子供はもっと大変です。

- ・子供が見てもらえる小児科をもう少し増やしてほしいです。ノロウイルス、ロタウイルスなどの風邪をひいても見てもらえず、旭川まで通っています。安心して見てもらえる病院があったらうれしいです。

#### ●さまざまなサポート・相談等

- ・保育園に行く前は、は一とふるの栄養相談を利用していましたが、月2回だといけない日もあり、一人で悩む日も多かったです。保育園のように毎日とはいわなくても、もう少し相談できる機会が増えるとありがたいです。
- ・支援サポートにして欲しい、時間、曜日にある程度、融通がきく様にして欲しい。(土日はダメとか、17時以降はダメとかではなく。)。市役所・図書館・病院・は一とふるなど、子どもに関わる公共施設が離れていてとても不便で集約してほしい。(1度で回るにはバスでは無理で、車をもっていないと1日には回れない)。相談・申請を受け付ける支援ではなく、市役所側から積極的に情報発信、戸別訪問する支援をしなければ、真に受けたい人には届かないと思う。
- ・現在、ことばの教室に行っているのですが、時間が仕事の時間内なので、夕方おそめの時間や休日にやってくれと助かります。は一とふるのフッ素も休日にやってくれと仕事しているお母さんたちもいきやすいと思います。
- ・経済的な理由で塾などに通えない子供のために退職した先生やボランティアの方々などで夏休み冬休みだけではなく、日常的に勉強を無償もしくは安い月謝で教えてもらえるような施設があったらうれしいです。
- ・子供が高校卒業くらいまでをしっかりとサポートする体制があると道内外へ流れた子供たちが戻ってこようと考え直す一つの材料になると思います。実際このままだと、自分の子も市内の高校に通わせたくないです。
- ・時間帯や曜日に関係なく仕事をされている方が多い中、行政サービスも流動的に対応してほしい。

#### ●その他

- ・子育てをするうえで大切なのは家族の協力だと思う。上記にもかきたしたが、やはり父親の協力が一番だと思う。そのためには職場にはもう少し父親が協力できるように気を遣ってもらえると助かる
- ・子供と接する方の能力が大事と考えます。保育園、幼稚園、児童センター、学校と家庭の次に子供が接するところです。そこで影響することはあると思います。
- ・留萌市は積極的ではないと感じている。他市のまねでもいいので取り組みを始めてほしい。
- ・留萌は何に対しても充実していない。だから、人口減る一方だと思うし、年寄ばかりになり、若い人たち留萌を出ていくと思う。子供の遊び場もないから旭川、札幌に行く。留萌でお金使わない。服も留萌で買わない。留萌を出ることも考える。